

令和 4 年度

各市町村文化協会等 活動概要

群馬県文化協会連合会

目 次

作成に当たって

群馬県文化協会連合会役員等名簿

各 市

前橋市文化協会	1
(大胡・粕川・富士見各支部)	
高崎市文化協会	5
(倉渕・箕郷・群馬・新町・榛名・吉井各支部)	
桐生市文化協会	12
伊勢崎市文化協会	13
太田市文化協会連合会	14
沼田市文化協会	15
(白沢・利根各支部)	
館林市文化協会	18
渋川市文化協会	19
藤岡市文化協会	20
富岡市文化協会	21
安中市文化協会(安中支部)	22
(松井田支部)	
みどり市文化協会連合会	24

北 群 馬 郡

榛東村文化協会	25
吉岡町文化協会	26

多 野 郡

上野村文化協会	27
神流町文化協会	28

甘 楽 郡

下仁田町文化協会	29
甘楽町文化協会	30

吾 妻 郡

中之条町文化協会	31
長野原町文化協会	32
嬭恋村文化協会	33
草津町文化協会	34
高山村文化協会	35
東吾妻町文化協会	36

利 根 郡

片品村文化協会	37
川場村文化協会	38
昭和村文化協会	39
みなかみ町文化協会	40

佐 波 郡

玉村町文化協会	41
---------	----

邑 楽 郡

板倉町文化協会	42
明和町文化協会	43
千代田町文化協会	44
大泉町文化協会	45
邑楽町文化協会	46

全県下の種目・参加団体・所属人数	47
設立から令和3年度までの活動概要	48

(資料)

・群馬県文化協会連合会会則	64
・市町村文化協会等事務局一覧	67

各文化協会が「地域の特色ある文化活動紹介」において計画した文化祭やフェスティバル等、新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止となった催しについては、全て【感染症拡大防止のため中止】に統一しております。

作成に当たって

令和3年度も各地に新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置が出されるなど、先行き不透明な状況が続きました。

様々な感染症対策を実施しているにもかかわらず、いまだ収束には程遠い状況が続いています。それでも、この冊子が皆様のお手元に届く頃には、更にワクチン接種も進み日常が徐々に戻りつつあることを願わずにはられません。

昭和57年3月に59市町村の参加により設立された群馬県文化協会連絡協議会は、平成13年の設立20周年を機に群馬県文化協会連合会に名称変更し、本年度で41年を迎えました。

当連合会は、現在2,240余りの団体に45,000人超の会員が所属し、地域文化活動の中心として御活躍いただいております。ゆとりと潤いが実感できる心豊かな生活が求められている現在、文化の果たす役割はますます大きくなっています。県民の文化への関心の高まりに伴い、鑑賞活動や創作活動が活発になっており、地域に密着した文化協会の役割はきわめて重要であります。

人生100年の時代を迎え、生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営むことが求められています。健康で豊かな生活を営むためには、生涯にわたって学び続けることが必要であり、会員の皆さんには今後も今まで以上に、自己の年齢や適正に応じて、文化に親しむことや関心を持っていただくことが大切であると考えております。

当連合会は、独創性に満ちた文化芸術を振興することによって、地域全体の文化力を高め、活力と魅力あふれる地域づくりに寄与してまいります。

文化協会相互の連携と運営の充実のため、これまで以上に市町村行政及び文化協会等の関係者の皆様に活用されますことを期待いたします。

令和4年6月

群馬県文化協会連合会
会長 塚 越 応 鐘

令和4年度 群馬県文化協会連合会役員等名簿

顧問	樽井哲	(前群馬県文化協会連合会会長)
会長	塚越応鐘	(高崎市文化協会会長)
副会長	清水和夫	(前橋市文化協会会長)
〃	駒場功	(桐生市文化協会会長)
〃	金井竹徳	(沼田市文化協会会長)
書記	渡辺幾雄	(邑楽町文化協会会長)
〃	入澤靖夫	(渋川市文化協会会長)
〃	篠原成昭	(長野原町文化協会会長)
会計	新井哲郎	(伊勢崎市文化協会会長)
〃	平林茂	(藤岡市文化協会会長)
〃	中野薫明	(甘楽町文化協会会長)
理事	及川清流	(前橋市文化協会副会長)
〃	阿部淑美	(前橋市文化協会副会長)
〃	井野誠一	(前橋市文化協会副会長)
〃	江藏無童	(高崎市文化協会副会長)
〃	品田佳江	(高崎市文化協会副会長)
〃	小池利明	(安中市文化協会安中支部長)
〃	飯塚百合子	(安中市文化協会松井田支部長)
〃	傳田舟蘭	(桐生市文化協会副会長)
〃	手塚忠男	(みどり市文化協会連合会会長)
〃	丸橋孝男	(伊勢崎市文化協会副会長)
〃	横堀徳壽	(玉村町文化協会会長)
〃	戸塚敏夫	(太田市文化協会連合会会長)
〃	小林茂代	(館林市文化協会会長)
〃	荒井英世	(板倉町文化協会会長)
〃	清水正広	(大泉町文化協会会長)
〃	本多博子	(みなかみ町文化協会会長)
〃	小暮八千代	(榛東村文化協会会長)
〃	黒田直志	(神流町文化協会会長)
〃	杉山郁子	(富岡市文化協会会長)
〃	関貴之	(中之条町文化協会会長)
監事	島崎紘一	(下仁田町文化協会会長)
〃	戸丸俊一	(片品村文化協会会長)
〃	蘭田正幸	(明和町文化協会会長)

前橋市文化協会

【昭和 56 年 11 月 3 日設立】

事務局：昌賢学園まえばしホール 〒 371-0805 前橋市南町三丁目 62-1
 （前橋市民文化会館内） TEL：027-289-6521 FAX：027-289-6531
 担当者 齋 木 雄 造
 URL：https://maebunka-k.jp/ E-mail：maebunka@maebunka-k.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
会 長	清 水 和 夫	学識経験者	副会長	増 村 友 美	書道
副会長	阿 部 淑 美	音楽	副会長	原 與志美	短歌
副会長	井 野 誠 一	郷土芸能	副会長	室 賀 孝 子	バレエ
副会長	及 川 清 流	邦楽			

※会長任期 令和 3 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日（2 年）

参加団体数・人数

部門	文 学				美 術						音 楽				芸 能					郷土芸能					そ の 他					合計				
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪読鑑賞	その他	美術	書道	写真	華道	茶道	手工芸	その他	合唱	器楽	邦楽	その他	演劇	民謡	舞踊	吟詠	歌謡	その他	神楽	獅子舞	八木節	はやし	その他	郷土	視聴覚	盆栽	将棋囲碁	生活	その他	
団体数		1	11		2	1	10	7	13	9	2		19	2	25		2	14	31	8					21		1	1	1	5			1	187
人数		50	111		48	90	314	59	201	404	49		332	27	232		30	139	313	1,000					196		39	40	15	51			12	3,752

機関誌

機関誌	会報「比刀祢」 年 1 回発行（3 月）
内 容	巻頭言 特別寄稿 協会活動 ふれあい体験事業 部会・支部だより 協会役員・賛助会員

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
会費（個人・団体）	1,505,000 円	運営費	9,521,000 円
補助金	9,399,000 円	芸術文化事業費	6,885,650 円
負担金	4,870,000 円	特別企画事業費	500,000 円
繰越金	221,232 円	会報発行費	650,000 円
繰入金	500,000 円	保険料・顕彰費	33,000 円
諸収入	190,060 円	部会活動助成金	1,100,000 円
基金特別負担金	2,200,000 円	予備費	195,642 円
合 計	18,885,292 円	合 計	18,885,292 円

地域の特徴ある文化活動紹介

1) 第 44 回前橋市民芸術文化祭

前橋市及び当協会主催事業。主管は当協会に所属する各部会。市民の文化意識の高揚及び芸術文化の向上を目的として、舞台や展示、講演等の文化芸術事業を開催。新型コロナウイルスの感染防止対策を徹底したうえで、華道展、川柳大会（誌上開催）、市民短歌大会（郵便による投票形式）、市民俳句大会（表彰のみ実施）、民謡民舞発表会、自然趣味盆栽展、仏像彫刻と陶芸・絵画展、短歌・俳句・川柳合同作品展、前橋洋舞フェスティバル、八木節のつどい、吟剣詩舞道発表会を開催。（令和 3 年 4 月 24 日～令和 4 年 3 月 19 日、出品・出演者 2,251 人、来場者 5,321 人）

2) 第 9 回「まえばし和の文化の集い」

国指定重要文化財の臨江閣を会場に令和 3 年 10 月 30 日に開催を予定していたが、コロナ禍により中止。

3) ふれあい体験事業

小学生から一般市民まで幅広い世代の方々が文化活動に親しみ、その魅力にふれる体験型講習会。感染防止対策を徹底したうえで、日本舞踊教室、初心者俳句教室、箏教室、大正琴教室、詩吟教室、剣舞教室、いけばな教室、八木節教室を開催。（令和 3 年 5 月 8 日～令和 4 年 3 月 27 日、参加者 110 名）

令和 4 年度事業計画

1) 前橋市市制施行 130 周年記念「第 45 回前橋市民芸術文化祭」

令和 4 年 4 月 24 日（土）～12 月 4 日（日）、展示発表、舞台発表、講演会など 19 事業を開催予定。

2) 第 10 回「まえばし和の文化の集い」

令和 4 年 10 月 29 日（土）、臨江閣にて開催予定。

3) ふれあい体験事業

令和 4 年 4 月 2 日（土）～11 月 5 日（土）、邦楽、民謡民舞、日本舞踊など 15 事業を開催予定。

4) 前橋市文化協会創立 40 周年記念のつどい（令和 3 年度の延期開催事業）

第 46 回県民芸術祭協賛事業。令和 5 年 3 月 25 日（土）～27 日（月）、昌賢学園まえばしホールにて開催予定。

前橋市文化協会大胡支部

【昭和 52 年 4 月 1 日設立】(合併前)

【平成 17 年 4 月 1 日設立】(合併後)

事務局：前橋市教育委員会事務局 〒 371-0231 前橋市河原浜町 480
生涯学習課大胡公民館 TEL：027-283-0118 FAX：027-283-7142
担当者 主任 中 村 敬 子
E-mail：d410223@city.maebashi.gunma.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
支部長	阿 部 淑 美	音楽	書 記	茂 木 允 視	歴史
副支部長	荻 野 昇	書道	会 計	臼 田 昇	美術
副支部長	伊 藤 ツヤ子	フォークダンス	会 計	松 村 路 子	邦楽
書 記	小 野 桂 一	将棋			

※支部長任期 令和 3 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日 (2 年)

参加団体数・人数

部門	文 学					美 術					音 楽				芸 能					郷土芸能					そ の 他					合計				
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	そ の 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	そ の 他	合 唱	器 楽	邦 楽	そ の 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	そ の 他	神 楽	獅子舞	八木節	はやし	そ の 他	郷 土	視 聴 覚	盆 裁	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他	
団体数						2	1	1		1	1	1	7		1				2	2		2			1		1	1			2			26
人数						18	20	2		7	9	24	95		7				8	20		26			15		23	11			27			312

機関誌

機関誌	発行なし
内 容	

主な事業と経費 (令和 4 年度当初予算)

収 入		支 出	
繰越金	1,103,473 円	事務費	30,000 円
団体会費	135,000 円	会議費	190,000 円
補助金	144,600 円	旅費・慶弔費	50,000 円
その他補助金	80,000 円	事業費	260,000 円
雑収入	5 円	予備費	933,078 円
合 計	1,463,078 円	合 計	1,463,078 円

地域の特色ある文化活動紹介

1. 大胡地区文化祭 (芸能祭・音楽祭・展示等 7 部門構成) 【感染症拡大防止のため中止】
文化協会大胡支部会員、大胡公民館利用団体及び一般、地区内小中学校幼稚園保育園こども園の作品により文化の日を中心に計画。
2. 公共施設等への作品展示
支部会員をはじめ地区内保育園児やこども園児の作品をシャンテギャラリー、地区内金融機関、養護老人施設等に展示。
3. 大胡地区敬老会 【感染症拡大防止のため中止】

令和 4 年度事業計画

1. 大胡地区文化祭への参加
10 月 21 日 (金) ～ 11 月 13 日 (日) の間に開催される 7 部門の企画運営へ協力
2. 大胡地区内の金融機関・養護老人施設・シャンテギャラリーへ作品展示
3. 大胡地区敬老会事業への参加
4. 群馬県文化協会事業への参加
5. 前橋市文化協会事業への参加

前橋市文化協会粕川支部

【昭和 51 年 3 月設立】（合併前）
 【平成 17 年 4 月 1 日設立】（合併後）

事務局：前橋市教育委員会事務局 〒 371-0217 前橋市粕川町西田面 194-4
 生涯学習課粕川公民館 TEL：027-285-3311 FAX：027-230-6063
 担当者 専門員 小 見 幸 子
 E-mail：d410225@city.maebashi.gunma.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
支部長	原 與志美	短歌	会 計	松 村 喜美子	舞踊
副支部長	猪 熊 佳奈子	歌謡	監 事	新 井 啓 子	茶道
副支部長	高 橋 一 恵	舞踊	監 事	猪 熊 精 一	写真
書 記	大 澤 敏 子	器楽	顧 問	諸 星 徳 治	茶道

※支部長任期 令和 3 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日（2 年）

参加団体数・人数

部門	文 学				美 術					音 楽			芸 能					郷土芸能				そ の 他					合計								
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	そ の 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	そ の 他	合 唱	器 楽	邦 楽	そ の 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	そ の 他	神 楽	獅 子 舞	八 木 節	は や し	そ の 他	郷 土	視 聴 覚	盆 裁	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他		
団体数		1	1			1		1		1				4					4	1	1				1							1		2	19
人数		2	16			5		5		8				52					26	12	11				14							8		17	176

機関誌

機関誌	発行なし
内 容	

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
会費 個人	95,000 円	会議費	20,000 円
補助金 市	133,800 円	事業費	190,000 円
繰越金	480,988 円	報償費	20,000 円
雑収入	80,212 円	旅費	100,000 円
		研修費	297,000 円
		負担金	43,000 円
		慶弔費	20,000 円
		需用費	40,000 円
		役務費	30,000 円
		予備費	30,000 円
合 計	790,000 円	合 計	790,000 円

地域の特色ある文化活動紹介

以下【感染症拡大防止のため中止】

1. 粕川元気まつりへの参加

11 月 6 日（日）に当地区の産業と文化とが一体となった地域を上げての大イベント。文化協会支部会員等により公民館大ホール、粕川公民館にて芸能発表、粕川公民館・隣保館にて作品の展示。

2. 前橋市文化協会 40 周年記念のつどいへの参加

3. 各団体での発表会を計画

4. 地区夏まつりへの出演

令和 4 年度事業計画

- 役員会の開催（適宜開催）
- 文化協会支部研修会の開催
- 粕川元気まつりへの参加、舞台部門・展示部門の運営
- 群馬県文化協会事業への参加
- 前橋市文化協会事業への参加

前橋市文化協会富士見支部

【昭和 56 年 1 月 17 日設立】（合併前）
【平成 21 年 6 月 1 日設立】（合併後）

事務局：前橋市教育委員会事務局 〒 371-0114 前橋市富士見町田島 866-1
生涯学習課富士見公民館 TEL：027-288-6111 FAX：027-288-7401
担当者 会計年度任用職員 樺澤 信好
E-mail：fujimi-komin@city.maebashi.gunma.jp

役員構成

職名	氏名	専門種目	職名	氏名	専門種目
支部長	増村友美	書道	書記	石関雅幸	絵画（水彩画）
副支部長	小林淳美	舞踏	書記	下田均	八木節
副支部長	内山幸光	囲碁	会計	内田次男	舞踏
			会計	樺沢幸子	太極拳

※支部長任期 令和 4 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日（2 年）

参加団体数・人数

部門	文 学				美 術						音 楽				芸 能					郷土芸能				そ の 他					合計						
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	その 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	その 他	合 唱	器 楽	邦 楽	その 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	その 他	神 楽	獅子舞	八 木 節	は や し	その 他	郷 土	視 聴 覚	盆 裁	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他		
団体数		1	1			2	2	1					1	1	2				4	1		2			1		1	1			1		1		23
人数		11	11			28	23	12					16	21	37				29	5		35			20		10	10			39		20		327

機関誌

機関誌	「ふじみ文化」 年 1 回発行（3 月）
内 容	巻頭言 特別寄稿 随筆 文化部紹介 専門部紹介 事業報告 等

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
会費個人	536,000 円	会議費	30,000 円
会費団体	69,000 円	事務費	80,000 円
助成金	145,950 円	事業費	2,086,000 円
繰越金	1,266,901 円	負担金	5,000 円
雑収入	149 円	予備費	27,000 円
負担金	210,000 円		
合 計	2,228,000 円	合 計	2,228,000 円

地域の特徴ある文化活動紹介

以下【感染症拡大防止のため中止】

- 納涼のつどい 地元中学校の吹奏楽部及び県内の音楽団体の演奏
- 伝統芸能の復活保存・継承 芸術文化振興コンサート
- 令和 3 年度富士見地区文化祭 令和 3 年 11 月 18 日（木）～ 23 日（火）
展示部門：出品 14 団体、小学校 1 校、中学校 1 校
出品 594 点、出品者 332 人、来場者 689 人
舞台部門：なし

令和 4 年度事業計画

- 4 月 総会
- 8 月 納涼の集い
- 10 月 文化講演会
- 11 月 文化祭
- 3 月 広報誌発行
- その他 芸術文化振興コンサート、学習講座

高崎市文化協会

【昭和 60 年 4 月 1 日設立】

事務局：高崎市総務部文化課

〒 370-8501 高崎市高松町 35 番地 1 号

TEL：027-321-1203 FAX：027-328-5473

担当者 主事 安 藤 友里香

E-mail：bunka@city.takasaki.gunma.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
会 長	塚 越 応 鐘	華道	副会長	眞 塩 厚 子	手芸
副会長	江 藏 無 童	邦楽	副会長	関 根 久 男	歌謡
副会長	赤 羽 洋 子	洋楽	副会長	五十嵐 彰 一	太鼓
副会長	山 下 弘 美	芸能	副会長	品 田 佳 江	華道
副会長	西 原 巖	歌謡			

※会長任期 令和 4 年 6 月～令和 6 年 5 月（2 年）

参加団体数・人数

部 門	文 学				美 術					音 楽			芸 能					郷土芸能				そ の 他					合 計								
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	そ の 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	そ の 他	合 唱	器 楽	邦 楽	そ の 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	そ の 他	神 楽	獅子舞	八 木 節	は や し	そ の 他	郷 土	視 聴 覚	盆 栽	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他		
団体数		1					1		1	1		1		2	2	1	1		5	1		1		1	1	1	2		1		1			2	26
人数		273					375		364	843		40		1,200	187	1,800	48		225	189		20		1,020	220	114		25		12			98	7,053	

機関誌

機関誌	会報「ひじり」 年 1 回発行（4 月）
内 容	加盟団体の紹介 加盟団体が主催する催しの開催予定

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
会費団体	210,000 円	市民文化フェスティバル	1,800,000 円
補助金（市より）	5,000,000 円	日本文化体験セミナー	60,000 円
その他	1,408,185 円	市民文化祭に係る経費	548,000 円
		会報等発行事業費	558,000 円
		活動助成金	3,224,000 円
		その他	428,185 円
合 計	6,618,185 円	合 計	6,618,185 円

地域の特徴ある文化活動紹介

高崎市文化協会は、市内の文化団体間の連絡協調を図り、各文化団体の活動促進、向上発展等により本市における芸能文化の振興発展に寄与する目的で設立された。

主催事業として以下の 2 事業を実施し、このほかに加盟団体による市民文化祭開催への助成や会報の発行等を行っている。

○ 市民文化フェスティバル

高崎市文化協会に所属する団体により、継続事業として平成 10 年から実施している。

令和 3 年度は第 23 回市民文化フェスティバル舞台部門を高崎市文化会館にて開催し、9 団体 156 人が出演した。また、展示部門を高崎シティギャラリーにて 6 日間開催し、9 団体 312 が作品の展示を行った。

入場者：舞台部門 318 人、展示部門 1,782 人

この事業を実施する目的は、文化協会に所属する各団体の結束を強めるとともに、市民の皆様は文化への理解を深めてもらう一助とすることにある。

今後も文化活動を広く周知するとともに、市民への文化活動への参加意欲（見る、聴く、体験する）の向上と事業の発展に努めていきたい。

以下【感染症拡大防止のため中止】

○ 日本文化体験セミナー

市民を対象とし、様々な日本の文化に触れてもらうため、体験セミナーを実施している。

令和 4 年度事業計画

- 日本文化体験セミナー
- 第 24 回高崎市民文化フェスティバル
- 会報ひじり発行

高崎市文化文化協会倉渕支部

【昭和 58 年 8 月 30 日設立】

事務局：高崎市倉渕支所 地域振興課	〒 370-3492 高崎市倉渕町三ノ倉 303 番地 TEL：027-378-4522 FAX：027-378-4024
担当者 主任主事 高 橋 好 学 E-mail：kurabuchi-chiiki@city.takasaki.gunma.jp	

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
支部長	山 下 弘 美	芸能	支部会計	永 井 和 夫	郷土芸能
副支部長	深 井 紘	芸能	支部監事	関 八 郎	郷土芸能
副支部長	吉 田 安 吉	美術	支部監事	小 川 講 一	その他
副支部長	塚 越 悦 子	音楽	支部書記	佐 藤 勝	美術

※支部長任期 令和 4 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日（2 年）

参加団体数・人数

部 門 種 目	文 学				美 術				音 楽				芸 能				郷土芸能				そ の 他					合計						
	詩	短歌	俳句	輪読鑑賞 その他	美術	書道	写真	華道	茶道	手工芸 その他	合唱	器楽	邦楽	その他	演劇	民謡	舞踊	吟詠	歌謡	その他	神楽	獅子舞	八木節	はやし	その他		郷土	視聴覚	盆栽	将棋囲碁	生活	その他
団体数		1	1			1				3	1					1		1			1	2		1							1	14
人数		7	5			10				36	14					8		3			13	30		21							33	180

機関誌

機関誌	「やまなみ」 年 1 回発行（2 月）
内 容	各団体の活動報告 等
会 報	「せせらぎ」 年 1 回発行
内 容	支部の活動報告 等

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
繰越金	36,810 円	総会費等	13,000 円
会費	145,000 円	事務費	20,000 円
参加費・負担金	430,000 円	旅費	10,000 円
助成金	288,000 円	事業費	791,000 円
雑収入	5,000 円	負担金	25,000 円
		雑支出等	45,810 円
合 計	904,810 円	合 計	904,810 円

地域の特色ある文化活動紹介

- 広報活動 機関誌「やまなみ」（第 43 号）550 部発行 会員・後援者に配布。
- 広報活動 会報「せせらぎ」（第 45 号）倉渕地域内全戸配布 1,400 部 1 回発行。
- 姉妹観音追悼「流し船」（コロナ禍のため規模縮小）

以下【感染症拡大防止のため中止】

- 松竹大歌舞伎鑑賞会 本物の舞台に触れる機会の少ない会員のための大歌舞伎鑑賞会
- 視察研修 会員の視野を広めるとともに、参加者の親睦を図ることが目的
- くらぶちやまなみ祭（芸能部門・展示部門）

令和 4 年度事業計画

令和 4 年	4 月 8 日（金）	高崎市文化協会倉渕支部定期総会（書面にて開催）
	5 月 3 日（火・祝）	第 23 回「姉妹観音追悼流し舟」
	5 月中旬	第 1 回理事会
	8 月下旬	第 2 回理事会
	10 月	視察研修
	11 月 22 日（火）・23 日（水・祝）	第 回くらぶちやまなみ祭
	12 月	事業反省会・忘年会
令和 5 年	2 月上旬	市民文化フェスティバル
	2 月下旬	第 3 回理事会

その他文化活動の後援、伝承文化財の発掘、育成を年間通じて実施する。

高崎市文化協会箕郷支部

【昭和 45 年 11 月設立】

事務局：高崎市箕郷文化会館 〒370-3102 高崎市箕郷町生原 922 番地 1 号
TEL：027-371-7211 FAX：027-371-7212
担当者 館長 塚 越 康 弘
E-mail：misato-bunkakaikan@city.takasaki.gunma.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
支部長	西 原 巖	歌謡	理 事	武 井 誠	陶芸
副支部長	佐 藤 孝 夫	茶道	理 事	清 水 輝 雄	歌謡
副支部長	友 野 亘	陶芸	監 事	狩 野 一 代	歌謡
副支部長	藤 川 敏 文	歌謡	監 事	桜 井 綾 子	華道

※支部長任期 令和 4 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日（2 年）

参加団体数・人数

部 門	文 学					美 術						音 楽				芸 能					郷土芸能					そ の 他					合計				
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	そ の 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	そ の 他	合 唱	器 楽	邦 楽	そ の 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	そ の 他	神 楽	獅子 舞	八 木 節	は や し	そ の 他	郷 土	視 聴 覚	盆 裁	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他		
団 体 数						1	2	1	3	2	3	1	1			1			1		1								1					1	19
人 数						9	18	3	28	19	23	5	14			7			9		40							8						7	190

機関誌

機関誌	発行なし
内 容	

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
会費（個人）	103,800 円	事業費	250,000 円
市町村補助金	273,000 円	負担金及び補助金	38,000 円
その他	62,206 円	事務費	53,000 円
		その他	98,006 円
合 計	439,006 円	合 計	439,006 円

地域の特色ある文化活動紹介

- ・第 52 回箕郷地域総合文化祭 11 月 13 日（土）・14 日（日）（出品者 350 人、入場者 1,000 人）

令和 4 年度事業計画

- ・第 53 回箕郷地域総合文化祭 箕郷文化会館（発表の部 11 月 6 日（日）、展示の部 11 月 12 日（土）・13 日（日））

◎ 後援事業

- ・みのわの里のきつねの嫁入り
- ・箕郷地域集会所教室合同発表会
- ・箕輪城まつり
- ・箕郷地区長寿会連合会芸能発表会 など

高崎市文化協会群馬支部

【昭和 43 年 7 月 28 日設立】

事務局：高崎市群馬支所 地域振興課	〒 370-3592 高崎市足門町 1658 番地 TEL：027-373-2604 FAX：027-373-8448
担当者 主査 長 壁 菜 穂 E-mail：gunma-chiiki@city.takasaki.gunma.jp	

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
支部長	眞 塩 厚 子	手芸	事務局長	小 嶋 清 江	絵手紙
副支部長	藤 森 昇	合唱	会計長	吉 岡 さだ子	ハーモニカ
副支部長	中 村 かつ江	フォークダンス			

※支部長任期 令和 4 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日（2 年）

参加団体数・人数

部 門	文 学					美 術						音 楽				芸 能						郷土芸能				そ の 他					合計			
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	そ の 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	そ の 他	合 唱	器 楽	邦 楽	そ の 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	そ の 他	神 楽	獅子 舞	八 木 節	は や し	そ の 他	郷 土	視 聴 覚	盆 栽	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他	
団体 数	1	1				5	1		1	1	4		2	3		1		1	9	1		2					2					1		36
人 数	10	8				35	5		6	11	27		39	37		11		9	100	6		51					62					9		426

機関誌

機関誌	「遠望」年 1 回発行（3 月）
内 容	支部の活動報告・各部の活動紹介等

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
会費	310,000 円	事業費	
助成費	458,000 円	芸術文化祭	240,000 円
繰越金	182,166 円	暮鳥・文明まつり	150,000 円
その他 ①拠出金	15,000 円	機関紙発行	390,000 円
②広告料	120,000 円	その他事業費	140,000 円
③協賛金	100,000 円	その他	280,166 円
④雑収入	15,000 円		
合 計	1,200,166 円	合 計	1,200,166 円

地域の特色ある文化活動紹介

令和 3 年度事業の結果と成果

- 活動拠点である高崎市市民活動センター敷地内にある暮鳥詩碑「月」のまわりの草刈りを 5 月、8 月に実施した。
- 第 54 回群馬支部芸術文化祭（令和 3 年 11 月 13 日（土）・14 日（日）市民活動センター・ソシアス 入場者約 1,500 人）
後援：高崎市、高崎市教育委員会、大洗町芸術文化協会、上毛新聞社
・「展示部門」13 団体、87 人の作品展示 同時開催：群馬地域の幼小中高生徒（5 園 9 校）、361 人の作品展示
・「発表部門」14 団体、179 人出演
・「第 36 回音楽祭」7 団体、71 人出演
- 第 31 回暮鳥・文明まつり（令和 3 年 12 月 5 日（日））後援：高崎市、高崎市教育委員会、県立土屋文明記念文学館
郷土の詩人・山村暮鳥と歌人・土屋文明を偲んで、市民活動センター・ソシアスで開催。高崎市内の小中高生から応募された約 3,500 作品のうちから入選者へ高崎市長賞、議長賞、教育長賞、文学館長賞、文化協会長賞の表彰を行った。また、入選者自身の自作の朗読発表、文化協会支部会員の作成した入選作品の色紙と短冊の展示を行い、交流を深め文学の普及、振興を図った。
- 大型商業施設イオンモール高崎において、子ども達の「夏休みキッズイベント」・「お正月遊びイベント」にボランティアとして参加した。

以下【感染症拡大防止のため中止】

- 地域の夏祭りである「ぐんま『はにわの里』夏まつり」
- 地域間交流事業（文化友好の町・大洗町との文化交流）である「大洗町芸術文化祭」
- 第 54 回群馬支部芸術文化祭のうち、第 3 6 回音楽祭の学校・幼稚園ステージ、大洗町交流ステージ

令和 4 年度事業計画

- 研修旅行（長野県安曇野方面）
- 第 43 回ぐんま「はにわの里」夏まつり参加
- 地域間交流事業（文化友好の町大洗町との文化交流）、大洗町芸術文化祭参加
- 第 55 回群馬支部芸術文化祭（展示部門・発表部門）、大洗町交流ステージ、第 37 回音楽祭
- 第 32 回暮鳥・文明まつり
- 機関誌「遠望」第 55 号発行

高崎市文化協会新町支部

【平成元年 3 月 23 日設立】

事務局：高崎市新町文化ホール 〒370-1301 高崎市新町 3190 番地 1
TEL：0274-42-9133 FAX：0274-42-9135
担当者 館長 角 田 潤
E-mail：shinmachi-bunka@city.takasaki.gunma.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
支部長	関 根 久 男	芸能（歌謡）			
副支部長	三 木 好 子	芸能（歌謡）			
副支部長	伊 藤 卓 造	芸能（歌謡）			
副支部長	永 澤 和 子	芸能（歌謡）			

※支部長任期 令和 4 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日（2 年）

参加団体数・人数

部 門	文 学				美 術						音 楽				芸 能					郷土芸能					そ の 他					合計					
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	そ の 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	そ の 他	合 唱	器 楽	邦 楽	そ の 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	そ の 他	神 楽	獅子 舞	八 木 節	は や し	そ の 他	郷 土	視 聴 覚	盆 栽	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他		
団体 数									1	1	1		1		4				5	1	9			1	1		2								27
人数									25	24	30		38		25				38	14	145			5	15		29								388

機関誌

機関誌	発行なし
内 容	

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
参加費	900,000 円	会議費	260,000 円
助成金	216,000 円	事業費	1,270,000 円
その他	600,563 円	事務費	20,000 円
		予備費	166,563 円
合 計	1,716,563 円	合 計	1,716,563 円

地域の特色ある文化活動紹介

- ・カラオケや芸能文化が盛んな地域であり、定期的に公民館等を使用して練習に励んでいる。
- ・郷土芸能の保存に力を注いでいる。
- ・年間 5 大行事を中心に活動を展開している。【感染症拡大防止のため中止】
 - ① 新春カラオケ発表会並びに作品展示会
 - ② 新町華道展
 - ③ 新町茶会
 - ④ 日帰り研修ツアー
 - ⑤ 芸能発表会

令和 4 年度事業計画

- ・「第 34 回芸能発表会」の開催
- ・「第 30 回新春カラオケ発表会並びに作品展示会」の開催
- ・「日帰り研修ツアー」の開催

高崎市文化協会榛名支部

【昭和 43 年 4 月 1 日設立】

事務局：高崎市榛名文化会館

〒 370-3345 高崎市上里見町 1072 番地 1 号

TEL：027-374-5001 FAX：027-374-4411

担当者 館長 黒 崎 高 志

E-mail：haruna-bunka@city.takasaki.gunma.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
支部長	五十嵐 彰 一	太鼓	文化祭舞台次長	江 原 紀 子	八木節
副支部長	沢 田 和 孝	神輿	文化祭展示次長	中 島 登	写真
副支部長	高 橋 利 之	美術	地域間交流次長	佐 藤 みつ代	その他（フラダンス）
副支部長	山 田 健 次	太鼓	会計次長	湯 浅 慧 子	短歌
副支部長	原 田 延 幸	書道	書 記	樋 口 亮 一	写真
会計長	清 水 規 子	美術	企画・研修次長	清 水 志津江	箏・尺八

※支部長任期 令和 4 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日（2 年）

参加団体数・人数

部 門	文 学				美 術						音 楽				芸 能					郷土芸能					そ の 他					合 計				
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	そ の 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	そ の 他	合 唱	器 楽	邦 楽	そ の 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	そ の 他	神 楽	獅 子 舞	八 木 節	は や し	そ の 他	郷 土	視 聴 覚	盆 裁	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他	
団 体 数		1	3		1	2	1	1	1	1	6		2	1	1			1	2	1	1	2	1	5	1	2	1			1			2	41
人 数		8	15		6	28	55	9	43	31	52		41	15	15			10	27	7	48	24	12	5	15	14	1			7			12	500

機関誌

記念誌	「あゆみ」（不定期）
内 容	支部及び各部の歩み並びに活動状況
広報誌	「榛名の彩り」（年 3 回）
内 容	支部活動の様子と各部門の紹介記事

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入			支 出		
会費 個人	250,000 円		会議費	40,000 円	
団体	30,000 円		事業費	1,670,000 円	
市補助金	486,000 円		印刷製本費	150,000 円	
研修負担金	880,000 円		負担金	55,000 円	
繰越金	470,484 円		事務費	100,000 円	
雑収入	60,000 円		旅費・交通費	50,000 円	
			助成金	30,000 円	
			雑費	50,000 円	
			慶弔費	20,000 円	
			予備費	11,484 円	
合 計	2,176,484 円		合 計	2,176,484 円	

地域の特徴ある文化活動紹介

- 東京都東久留米市文化協会地域間交流事業
- 視察研修・支部交流会の開催
- 老人保健施設等の作品展示
- 学校教育との連携
- 参加団体の活動
 - ・参加団体が独自に発表会や展示会を開催 邦楽会・舞踊連盟・歌謡連盟・美術部・書道部等

令和 4 年度事業計画

- 榛名文化祭の開催（令和 4 年 11 月 5 日（土）・6 日（日））
 - 加盟団体の芸能発表会・作品展・茶会、音楽発表会、菊花展
- 視察研修・支部交流会の開催
- 東京都東久留米市文化協会地域間交流事業
 - 双方の文化祭・祭典への相互出演等、歌謡等各部門での交流事業
 - 東久留米市文化協会のジュニア農業体験教室（田植え・稲刈り）の受入れ等事業協力
 - 東久留米市文化協会・高崎市文化協会榛名支部役員交流会
- 老人保健施設等の作品展示

高崎市文化協会吉井支部

【昭和 61 年 10 月 4 日設立】

事務局：高崎市吉井文化会館 〒 370-2132 高崎市吉井町吉井 285 番地 2
TEL：027-387-3211 FAX：027-386-0705
担当者 館長 渡 辺 由美子
E-mail：yoshii-bunka@city.takasaki.gunma.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
支部長	品 田 佳 江	華道	書記	丸 橋 都	美術・文芸
副支部長	菊 池 き よ	日舞			
副支部長	林 隆 弘	器楽			
副支部長	坂 木 幸 子	工芸			

※支部長任期 令和 4 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日（2 年）

参加団体数・人数

部 門 種 目	文 学				美 術							音 楽				芸 能					郷土芸能				そ の 他					合計					
	詩	短歌	俳句	輪読鑑賞	その他	美術	書道	写真	華道	茶道	手工芸	その他	合唱	器楽	邦楽	その他	演劇	民謡	舞踊	吟詠	歌謡	その他	神楽	獅子舞	八木節	はやし	その他	郷土	視聴覚		盆栽	将棋囲碁	生活	その他	
団体数					1	3		1	3		3			3				2	5		5	6		1	1		1			1					36
人数					7	45		9	22		15			24				15	40		63	53		49	19		30			5					396

機関誌

機関誌	「ふれあい」 年 1 回発行（4 月）
内 容	支部の活動紹介 加盟団体の活動紹介

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入			支 出		
会費 個人・団体	154,800 円		会議費	30,000 円	
市補助金	482,000 円		需用費	37,000 円	
雑収入	6 円		事業費	480,000 円	
繰越金	100,998 円		研修費	90,000 円	
			負担金	60,000 円	
			その他	40,804 円	
合 計	737,804 円		合 計	737,804 円	

地域の特徴ある文化活動紹介

- ・会報「ふれあい」の発行（年 1 回）
- 以下【感染症拡大防止のため中止】
- ・加盟団体による文化祭の開催
第 33 回文化祭 芸能部門 5 月 8 日（土）・9 日（日）、16 日（日）
展示部門 5 月 8 日（土）・9 日（日）
- ・吉井地域の行事（よいし祇園まつり、秋まつり）への積極的な参加
- ・加盟団体展示部門による文化協会展を計画
高崎市文化協会吉井支部は、吉井地域の文化活動グループの相互の絆を深め、住民の文化活動や生涯学習の機会を広げ、豊かな人間性に溢れる地域文化を作り出すとともに、市文化協会と協働して芸術文化活動の質的向上に努めることにより、地域の活性化と新しい市民意識の醸成に寄与することを目的としている。

令和 4 年度事業計画

- ・第 33 回文化祭（5 月 21 日（土）・22 日（日））【感染症拡大防止のため中止】
- ・第 20 回文化協会展（展示部門 8 月～1 月に随時開催）
- ・よいし祇園祭りへの参加（8 月 20 日（土））
- ・吉井秋まつりへの参加（11 月 12 日（土）・13 日（日））
- ・役員会議、理事会議の開催
- ・会報「ふれあい第 36 号」の発行
- ・市民文化フェスティバルの参加
- ・市文化協会との連携

桐生市文化協会

【昭和 24 年 2 月 14 日設立】

事務局：桐生市市民生活部 〒 376-8501 桐生市織姫町 1 番 1 号
 スポーツ・文化振興課 TEL：0277-46-1111（内線 693・682）FAX：0277-43-1001
 担当者 主査 佐藤 秀輝
 E-mail：supotsubunka@city.kiryu.lg.jp

役員構成

職名	氏名	専門種目	職名	氏名	専門種目
顧問	鈴木 正三	洋画	副会長	黒田 秀月	舞踊
会長	駒場 功	日本画	書記	上岡 宗和	茶道
副会長	傳田 舟蘭	書道	書記	宮崎 俊弥	歴史
副会長兼事務局長	川井 明	演劇	会計	北川 雅子	器楽
副会長	蓼沼 敏夫	写真			

※会長任期 令和 4 年 4 月 20 日～令和 6 年 3 月（2 年）

参加団体数・人数

部門	文 学				美 術						音 楽				芸 能					郷土芸能					そ の 他					合計					
種	詩	短	俳	輪	そ	美	書	写	華	茶	手	そ	合	器	邦	そ	演	民	舞	吟	歌	そ	神	獅	八	は	そ	郷	視	盆	将	生	そ		
目		歌	句	読鑑賞	他	術	道	真	道	道	芸	他	唱	楽	楽	他	劇	謡	踊	詠	謡	他	楽	舞	節	やし	他	土	覚	栽	棋	囲	碁	活	他
団体数					3	2	5	3	7	1	2		34	10			1	9	18	3		9						2		1	2			1	113
人数					20	40	77	46	180	231	43		846	10			15	51	403	90		86						328		27	109			60	2,662

機関誌

機関誌	「文化のかほり」 年 1 回発行（3 月）
内 容	活動状況・文化情報の提供

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
会費（団体）	250,000 円	総務費	1,377,000 円
市補助金	828,000 円	交流事業費	380,000 円
その他	1,043,000 円	補助事業費	260,000 円
		自主事業費	104,000 円
合 計	2,121,000 円	合 計	2,121,000 円

地域の特徴ある文化活動紹介

- ① 桐生市文化祭【感染症拡大防止のため中止】
文化祭主催団体のひとつとして深くかわり、ほとんどの加盟団体が積極的に参加し、文化祭を盛り立てている。
- ② 文化講演会、市民文化講座の開催
会員並びに一般市民へ文化情報を提供していく場として、「文化講演会」と「市民文化講座」を年 1 回ずつ開催している。
- ③ 両毛五市文化協会交流事業（桐生市・太田市・館林市・足利市・佐野市）
吟詠剣詩舞・民謡民舞・美術の各部門で交流が行われている。
- ④ 桐生市・みどり市文化協会連合会
文化祭を開催し、展示部門・舞台部門の発表の場を設けるとともに、文化交流を図っている。
- ⑤ 桐生市文化協会表彰
桐生市の文化の振興・発展に寄与し顕著な功績のあった個人・団体に「桐生市文化協会功労賞」を、各分野で活躍し将来を期待される個人・団体に「桐生市文化協会奨励賞」を贈呈し、市民の文化活動の奨励・高揚を図っている。

令和 4 年度事業計画

- ① 文化協会総会の開催（4 月 20 日（水））
- ② 第 74 回桐生市文化祭の開催（5 月 7 日（土）～6 月 5 日（日））【感染症拡大防止のため中止】
- ③ 文化活動先進都市との交流事業（10 月実施予定）
- ④ 文化講演会の開催【感染症拡大防止のため中止】
- ⑤ 市民文化講座の開催
- ⑥ 両毛五市文化交流事業への参加
- ⑦ 桐生市・みどり市文化協会連合会文化祭の開催
- ⑧ 文化協会誌「文化のかほり」第 53 号の発行
- ⑨ 文化協会改革の推進

伊勢崎市文化協会

【平成 19 年 5 月 25 日設立】

事務局：伊勢崎市産業経済部
文化観光課

〒 372-8501 伊勢崎市今泉町二丁目 410 番地
TEL：0270-27-2758 FAX：0270-21-3352

担当者 主任 藤 川 賢 也
E-mail：kankou@city.isesaki.lg.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
会 長	新 井 哲 郎	書道	副会長	丸 橋 孝 男	書道
副会長	関 勝 己	吟剣詩舞	副会長	川 島 和 美	邦楽舞踊
副会長	児 島 貞二郎	日本画			

※会長任期 令和 3 年 6 月 1 日～令和 5 年 5 月 31 日（2 年）

参加団体数・人数

部 門	文 学				美 術						音 楽				芸 能					郷土芸能					そ の 他					合計				
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	そ の 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	そ の 他	合 唱	器 楽	邦 楽	そ の 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	そ の 他	神 楽	獅子 舞	八 木 節	は や し	そ の 他	郷 土	視 聴 覚	盆 栽	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他	
団体 数		2	1		3	2	18	7	2	7	5		10	6	6			11	18	15	13	23		3	12	8	5			8	3		2	190
人数		24	17		80	29	340	115	200	708	121		280	156	165			111	330	248	599	321		74	266	341	141			190	99		30	4,985

機関誌

機関誌	「文化いせさき」 年 1 回発行（7 月）
内 容	全 15 部門による活動報告

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
会費	567,000 円	会議費	30,000 円
繰越金	373,291 円	交際費	30,000 円
繰入金	400,000 円	事務費	300,000 円
補助金	3,060,000 円	印刷・製本費	1,200,000 円
雑収入	9 円	事業費	2,268,000 円
		備品購入費	30,000 円
		報償費	10,000 円
		研修費	150,000 円
		負担金等	67,000 円
		受託事業	250,000 円
		予備費	65,300 円
合 計	4,400,300 円	合 計	4,400,300 円

地域の特色ある文化活動紹介

伊勢崎佐波地域圏地域文化フェスティバル兼令和 3 年度伊勢崎市文化協会事業 伊勢崎市文化協会文化祭

令和 4 年 3 月 19 日（土）～ 21 日（月・祝）

展示部門：出品 44 団体 出品者 360 人

舞台部門：出演 27 団体 出演者 371 名 来場者 1,458 人

令和 4 年度事業計画

伊勢崎市文化協会は 190 団体 4,985 人が所属し、15 部門が、それぞれ特色ある活動を行い、市民が芸術文化活動を身近に親しむ機会の場を提供する。

太田市文化協会連合会

【平成 20 年 11 月 15 日設立】

事務局：太田市教育部生涯学習課 〒373-0025 太田市熊野町 23 番 19 号
(太田市社会教育総合センター内) TEL：0276-22-3442 FAX：0276-22-3488
担当者 主任専門員 鈴木 靖
E-mail：lg040950@mx.city.gunma-ota.lg.jp または 040950@mx.city.ota.gunma.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
会 長	戸 塚 敏 夫	美術（切り絵）	事務局次長	加 藤 正 江	絵手紙
副会長	茂 木 寿 雄	はやし（祇園囃子）	書 記	鈴 木 夏 子	美術（書道）
副会長	深 澤 明 男	美術（絵手紙）	書 記	福 田 とし子	アコーディオン
事務局長	笹 野 廣 美	吟詠（吟詠剣詩舞）	会 計	高 橋 秀 樹	民謡（三味線）
事務局次長	境 野 賢 治	器楽（ハーモニカ）	会 計	青 木 紀美子	舞踊
事務局次長	原 田 均	和太鼓（音楽）			

※会長任期 令和 4 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日（2 年）

参加団体数・人数

部 門	文 学	美 術	音 楽	芸 能	郷土芸能	そ の 他	合 計
種 目	詩 短 俳 輪 読 鑑 賞 其 他	美 書 写 華 茶 手 工 芸 其 他	合 器 邦 其 他	演 民 舞 吟 歌 其 他	神 獅 八 は 其 他	郷 視 盆 将 生 其 他	
団 体 数		4 6 1 3 5 7 3	5 6 4	1 4 15 3	10 1 1 4 3 1		97
人 数		54 8	50 161 7 67 139 100 25	67 86 100	22 83 319 125 127 9 18 192 56 40		106 110 2,071

機関誌

機関誌	発行なし
内 容	

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入	支 出
分担金（各地区文化協会より）220,000 円	事業費 140,000 円
市補助金 260,000 円	両毛五市事業費 20,000 円
繰越金 161,099 円	旅費 20,000 円
雑収入 901 円	慶弔・交際費 10,000 円
参加者負担金 48,000 円	需用費 25,000 円
	会議費 20,000 円
	役務費 20,000 円
	備品費 2,000 円
	負担担金補助及び助成金 433,000 円
合 計 690,000 円	合 計 690,000 円

地域の特徴ある文化活動紹介

- ① 太田市民文化祭の開催（共催事業）
例年の市民文化祭【感染症拡大防止のため中止】
文化協会所属団体により【感染症拡大防対策を行い小規模開催】
華道展 8 月 1 日（日）・8 日（日）9:00～17:00（太田市役所ロビー 参加者：8 人 来場者：1,000 人）
作品展 1 月 15 日（土）・16 日（日）9:00～17:00（社教センター 参加者：38 人 来場者：80 人）
導引養生功の会 3 月 27 日（日）13:00～16:00（社教センター 参加者：50 人 来場者：60 人）
- ② 両毛五市（桐生市・館林市・太田市・足利市・佐野市）文化協会交流事業
両毛 5 市美術展 12 月 8 日（水）～12 日（日）10:00～17:00（足利市民プラザ 参加者：117 人 来場者：617 人）
- ③ 加盟各地区文化協会による地域文化祭の開催【感染症拡大防止のため中止】

令和 4 年度事業計画

- ① 令和 4 年度 定期総会 5 月 29 日（日）
- ② 太田市民文化祭（10 月中の土・日）
- ③ 第 27 回両毛五市民謡民舞交流大会 10 月 23 日（日）
- ④ 第 28 回両毛五市吟剣詩舞交流大会 10 月 30 日（日）
- ⑤ 第 24 回両毛五市美術展

沼田市文化協会

【昭和 51 年 5 月 17 日設立】

事務局：沼田市教育委員会 〒 378-8501 沼田市下之町 888 番地
生涯学習課 TEL：0278-23-2111 FAX：0278-23-1401
担当者 社会教育指導員 菅 原 裕 子
E-mail：sidouin2@city.numata.lg.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
会 長	金 井 竹 徳	人形芝居	副会長	伊 藤 知 幸	俳句
副会長	岡 嶋 稜 子	日本舞踊・邦楽	事務局長	伊 藤 重 雄	音楽
副会長	岡 田 好 正	将棋	事務局次長	加 藤 水 絵	はやし
副会長	伊 藤 重 雄	音楽	顧 問	櫛 渕 光 彦	音楽
副会長	池 田 進 一	書道			

※会長任期 令和 4 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日（2 年）

参加団体数・人数

部 門	文 学				美 術						音 楽				芸 能						郷土芸能					そ の 他					合計			
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	そ の 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	そ の 他	合 唱	器 楽	邦 楽	そ の 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	そ の 他	神 楽	獅子 舞	八 木 節	は や し	そ の 他	郷 土	視 聴 覚	盆 裁	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他	
団体 数		1	1	1		1	1	1	1	1	1	1	3		1				3	1		1				1	1	1		3	1			26
人 数		20	78	20		110	41	15	72	80	15	9	471		235				90	35		15				400	39	204		73	48			2,070

機関誌

機関誌	沼田市文化協会だより 「ききょう」年 1 回発行 3 月 会員への配付、市内回覧
内 容	活動報告 記念事業等の報告 褒賞関係報告 所属団体紹介 等

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
会費（団体、支部、研修経費）	840,000 円	事務費	30,000 円
補助金	859,000 円	会議費	20,000 円
雑収入	178 円	事業費	505,900 円
繰越金	116,822 円	旅 費	6,500 円
		負担金	20,000 円
		運営費助成	1,141,000 円
		交際費	15,000 円
		予備費	76,100 円
		雑 費	1,500 円
合 計	1,816,000 円	合 計	1,816,000 円

地域の特色ある文化活動紹介

- 沼田市文化祭 毎年文化の日を中心に開催。市内の各会場で、文化協会所属団体・市民サークル等が参加し、作品展示、舞台発表などを行っている。
- 文化功労者表彰 本市における市民芸術文化の普及・振興に顕著な功績のある者を表彰し、より一層の市民文化の発展を図ることを目的とし、実施している。
- 伝統芸能の保存継承 茶道、日本舞踊、沼須人形芝居が、自主的に伝統文化こども教室を開催。毎年 11 月下旬に「伝統芸能発表会」を開催。また沼田祇園囃子保存会連合会、沼須人形芝居あけぼの座は積極的に市内小学校等を訪問し、「お囃子教室」、「沼須人形芝居教室」を開催し、後継者の育成に取り組んでいる。
- ボランティア活動 各団体が自主的に公共施設・福祉施設・医療施設等の訪問、交流活動を実施している。

令和 4 年度事業計画

- 文化祭の開催：第 46 回県民芸術祭協賛 第 69 回沼田市文化祭
期日：11 月 4 日（金）～ 6 日（日） 場所：テラス沼田、利根沼田文化会館
- 沼田市文化協会文化功労者表彰式 期日：12 月 6 日（火）
- 利根沼田地域文化フェスティバル 期日：令和 5 年 2 月 25 日（土）・26 日（日） 場所：テラス沼田、利根沼田文化会館他
- 会報誌「ききょう」の発行 期日：3 月

沼田市文化協会白沢支部

【平成 17 年 4 月 1 日設立】

事務局：沼田市市民部市民協働課 〒378-0121 沼田市白沢町高平 1 番地
白沢地区コミュニティセンター TEL：0278-53-2291 FAX：0278-53-2293
担当者 課長補佐 兼 地域振興係長 高 橋 功
E-mail：takahasi-i@city.numata.lg.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
支部長	池 田 進 一	書道			
副支部長	南 輝 雄	郷土芸能（神楽）			
副支部長	金 子 幸 男	郷土芸能（和太鼓）			
副支部長	櫻 井 富 治	美術			

※支部長任期 令和 4 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日（2 年）

参加団体数・人数

部門	文 学				美 術					音 楽				芸 能				郷土芸能				そ の 他					合計							
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	その 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	その 他	合 唱	器 楽	邦 楽	その 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	その 他	神 楽	獅子 舞	八 木 節	は や し	その 他	郷 土	視 聴 覚	盆 栽	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他	
団体数			1			1	1		1				1	1					4		1			1	1		2				1		2	18
人数			9			7	12		9				25	9					46		12			25	13		20				6		39	232

機関誌

機関誌	「あしあと」 10 年ごとに発行
内 容	・協会（支部）の経緯 ・所属団体の活動状況 等

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
会費(200 円× 250 人)	50,000 円	会議費・旅費・事務費	36,000 円
市町村補助金	89,000 円	事業費	521,000 円
委託料	416,000 円	負担金	33,000 円
その他	178,314 円	団体育成費	62,500 円
		その他	80,814 円
合 計	733,314 円	合 計	733,314 円

地域の特色ある文化活動紹介

- 文化祭を計画 11 月 2 日（火）・3 日（水・祝）第 51 回白沢町文化祭【感染症拡大防止のため中止】
- ボランティア活動 病院・福祉施設等への慰問等
- 学校教育との連携 中学生に菊花栽培・将棋・華道等を指導
- 後継者対策 二荒太鼓：青少年健全育成を目的として保育園児・小学生等に参加を呼びかけ指導
平出歌舞伎保存会：市主催「伝統芸能発表会」等に子ども歌舞伎を参加させる
- 伝統芸能の復活・保存・継承 平出歌舞伎保存会は、江戸時代中期から伝承された農村歌舞伎を昭和 24 年に復活させ活動中である。
生枝獅子舞保存会は、約 300 年の伝統を受け継いだ「長子相伝の秘技」として伝承される獅子舞である。
ともに、沼田市重要（無形）民俗文化財に指定されている。
- その他 3 月 13 日（日）第 39 回白沢町芸能祭【感染症拡大防止のため中止】

令和 4 年度事業計画

- 文化祭等の開催
 - ①第 52 回白沢町文化祭（展示、体験等）
期日：11 月 2 日（水）・3 日（木・祝）
場所：白沢地区コミュニティセンター、白沢中学校、望郷の湯イベント広場ほか
 - ②第 40 回白沢町芸能祭（歌舞伎・獅子舞・民謡等の発表）
期日：3 月 12 日（日） 場所：沼田市白沢支所 多目的ホール
- 特色のある地域活動
 - ①体験型学習会（中学生対象）
文化祭を中心に菊花栽培指導、将棋、華道実技体験ほか
 - ②施設訪問
福祉施設等への訪問（民謡、大正琴、カラオケ、フラダンス、だんべえ踊り等）

沼田市文化協会利根支部

【平成 17 年 4 月 1 日設立】

事務局：沼田市市民協働課 〒 378-0398 沼田市利根町追貝 37 番地
利根地区コミュニティーセンター TEL：0278-56-2111 FAX：0278-56-3674
担当者 地域振興係長 星 野 朋 子
E-mail：t-hoshino@city.numata.lg.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
支部長	室 井 菊 治	民謡	副支部長	笛 田 恭 子	華道
副支部長 (兼書記)	中 山 忠 男	詩吟	(兼会計)		
			監査	相 田 恭 子	美術
			監査	金 子 成 子	華道

※支部長任期 令和 4 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日（2 年）

参加団体数・人数

部 門	文 学				美 術					音 楽			芸 能					郷土芸能				そ の 他					合計								
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	そ の 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	そ の 他	合 唱	器 楽	邦 楽	そ の 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	そ の 他	神 楽	獅子 舞	八 木 節	は や し	そ の 他	郷 土	視 聴 覚	盆 裁	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他		
団体 数			1			2	1		2				1					1	2	1					1										12
人 数			13			5	17		14				24					3	6	2						11									95

機関誌

機関誌	文化協会利根支部だより「いちい」 年 1 回発行（3 月末）
内 容	文化協会利根支部の紹介や 活動の様子、会員の活躍等 を利根町内全戸配布にて周 知している。

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
会費	95,000 円	総務費－事務費	50,000 円
市補助金	190,000 円	総務費－諸支出金	40,000 円
各行事委託料	1,410,000 円	事業費	1,775,000 円
(行事内容：ふきわれ俳句大会、文化祭、芸能祭)		(内容：視察研修、各行事等)	
繰越金	149,308 円	印刷製本費	85,000 円
事業収入	320,000 円	助成金	95,000 円
雑収入	692 円	備品購入	75,000 円
		雑支出	20,000 円
		予備費	25,000 円
合 計	2,165,000 円	合 計	2,165,000 円

地域の特色ある文化活動紹介

1. 利根町文化祭

【感染症拡大防止のため中止】

3. 利根町芸能祭

【感染症拡大防止のため中止】

5. 広報活動

南郷温泉「しゃくなげの湯」で、団体の作品
の展示を行うことで、来館者や観光客に広く
利根町の文化を紹介することができる。

2. 全国ふきわれ俳句大会

10 月 28 日（金）に本人宛に通知するとと

もに詠草集にて結果を発表

応募結果 一 般： 220 名 623 句

小中学生：3,354 名 5,769 句

4. 地元や県内の行事に参加

【感染症拡大防止のため活動を自粛】

令和 4 年度事業計画

・全国ふきわれ俳句大会

結果発表：本人宛に通知、詠草集にて発表

内容：吹割溪谷や沼田市の風物を詠んだ俳句

を全国より募集

部門：一般の部、小学生の部、中学生の部

・利根町文化祭

期日：11 月 2 日（水）・3 日（木・祝）

会場：沼田市利根柔剣道場（予定）

内容：作品展示（一般、園児、小中学生、高校生等）

・利根町芸能祭

期日：2 月 12 日（日）

会場：沼田市利根観光会館

内容：芸能文化活動の発表（コーラス、
舞踊、民謡、ダンス、カラオケ等）

館林市文化協会

【昭和 24 年 9 月設立】

事務局：館林市教育委員会 〒 374-0018 館林市城町 1-2 (館林市三の丸芸術ホール内)
文化振興課芸術文化係 TEL・FAX：0276-75-3030
担当者 主任 川 島 智 之
E-mail：bunka@city.tatebayashi.gunma.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
会 長	小 林 茂 代	邦楽	監 事	荒 井 立 枝	美術
副会長	岩 田 徳 憲	吟詠	監 事	大 塚 光 男	民謡
副会長	櫛 部 紘 基	囲碁将棋	会 計	西 口 美智子	書道
副会長	森 田 香 織	舞踊	会 計	中 島 浅 一	八木節
			書 記	佐 藤 一墨子	書道

※会長任期 令和 3 年 5 月～令和 5 年 5 月 (2 年)

参加団体数・人数

部 門	文 学				美 術						音 楽			芸 能					郷土芸能				そ の 他					合計							
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	そ の 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	そ の 他	合 唱	器 楽	邦 楽	そ の 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	そ の 他	神 楽	獅子 舞	八 木 節	は やし	そ の 他	郷 土	視 聴 覚	盆 裁	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他		
団体 数		1	2		1	3	4	2	1				3	2	7			4	15	7		1	1		1		1	1		1	1		1		60
人数		22	40		10	61	101	25	46				57	31	66			54	173	66		4	10		93		11	12		9	14		22		927

機関誌

機関誌	「館林文化」 年 1 回発行 (3 月)
内 容	随想 会員の声 部会だより 事業報告 等

主な事業と経費 (令和 4 年度当初予算)

収 入		支 出	
会費個人、団体	190,000 円	事務費、会議費	115,000 円
市町村補助金	608,000 円	事業費	805,000 円
その他	832,000 円	補助費	200,000 円
		負担金	80,000 円
		その他	430,000 円
合 計	1,630,000 円	合 計	1,630,000 円

地域の特徴ある文化活動紹介

- ・ 芸術文化功労表彰 芸術文化の振興発展において功績のあった団体・個人に対し、文化協会長が表彰を実施
 - ・ 機関誌「館林文化」第 46 号発行
 - ・ 館林市芸術文化祭 (共催事業) 市民文化の育成を図ることを目的に、日頃の活動の発表の機会を提供し実施する文化の祭典
14 事業を加盟団体や関係団体が主管となり開催【6 事業開催 (出演・出品者：417 人、来場者：1,870 人)】
 - ・ 両毛五市 (桐生市・太田市・館林市・足利市・佐野市) 文化協会交流事業
内容：吟詠剣詩舞 (※)・民謡民舞 (※)・美術の各部門における交流大会及び展示会の開催
 - ・ 春のつどい (※) 市民に親しまれる事業を開催することにより、会員同士の交流はもとより、広く市民文化の高揚を図る。
内容：展示発表、団体紹介コーナー、舞台発表、いこいのコーナー、囲碁コーナー、バザーコーナー
- ※＝【感染症拡大防止のため中止】

令和 4 年度事業計画

- ・ 芸術文化功労表彰の実施 (5 月)
- ・ 第 45 回館林市芸術文化祭の開催 (6 月～2 月)
- ・ 両毛五市文化協会交流事業の参加 (10 月～12 月)
第 27 回両毛五市民謡民舞交流大会、第 28 回両毛五市吟詠剣詩舞交流大会、第 24 回両毛五市美術展への参加。
- ・ 第 34 回春のつどいの開催 (3 月)
- ・ 機関誌「館林文化」第 47 号発行

渋川市文化協会

【平成 18 年 4 月 26 日設立】

事務局：渋川市教育部生涯学習課 〒377-8501 渋川市石原 80 番地
TEL：0279-22-2500 FAX：0279-22-2132
担当者 主任 木 村 洋 輔
E-mail：shogaku@city.shibukawa.gunma.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
会 長	入 澤 靖 夫	写真	書 記	高 橋 輝 光	歌舞伎
副会長	青 木 マサエ	郷土芸能	書 記	諸 田 秋 子	詩吟
副会長	黒 川 静 江	華道	会 計	鴻 田 益 美	器楽
副会長	齊 藤 哲 夫	合唱	会 計	須 藤 茂	手工芸 1
副会長	桑 原 昌 浩	書道	監 事	高 橋 利 子	新舞踊
副会長	高 橋 守	美術	監 事	大 山 久 子	歌謡

※会長任期 令和 4 年 6 月～令和 6 年 5 月（2 年）

参加団体数・人数

部門	文 学					美 術					音 楽				芸 能					郷土芸能					そ の 他					合計				
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	そ の 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	そ の 他	合 唱	器 楽	邦 楽	そ の 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	そ の 他	神 楽	獅子舞	八 木 節	は や し	そ の 他	郷 土	視 聴 覚	盆 裁	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他	
団体数		1	3			10	8	5	10	9	13	2	11	13	5			2	35	6	12		2		1	1	2			3	7		6	167
人数		5	23			101	81	63	95	100	155	15	160	170	33			22	465	176	358		25		7	12	28			29	84		49	2,256

機関誌

機関誌	「文化しぶかわ」 年 1 回発行（3 月）
内 容	[第 16 号] しぶかわ湧水紀行 文化協会活動紹介

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
会 費	615,000 円	市民総合文化祭	3,016,000 円
補助金	950,000 円	しぶかわ能	3,612,000 円
委託金	6,628,000 円	協会誌発行	290,000 円
雑収入	818 円	部会活動費	575,000 円
繰越金	52,182 円	その他	753,000 円
合 計	8,246,000 円	合 計	8,246,000 円

地域の特徴ある文化活動紹介

- 市民総合文化祭を計画
 - 総合作品展 12 月 25 日（土）・26 日（日）会場：子持社会体育館
内容：6 部門、33 団体の作品と公募作品等を展示。
 - 演技部門発表会 9 月 26 日（日）～11 月 28 日（日）
会場：北橋ふれあいセンター、金島ふれあいセンター
内容：【感染症拡大防止のため一部のみ開催】14 部門、89 団体による舞台発表の内、3 部門、10 団体が実施。
- しぶかわ能を計画【感染症拡大防止のため中止】

令和 4 年度事業計画

- 渋川市民総合文化祭（全市的な文化祭）の開催
 - 総合作品展 11 月 19 日（土）・20 日（日）会場：渋川市民会館
内容：13 部門、73 団体の作品と公募作品を展示。各種体験コーナー設置
 - 演技部門発表会 9 月 25 日（日）～11 月 26 日（土）
会場：渋川市民会館、金島ふれあいセンター、赤城公民館、北橋公民館 内容：14 部門、89 団体による舞台発表
- 特色ある文化活動等
 - しぶかわ能の運営 8 月 31 日（水）会場：渋川市民会館 出演：下平克宏氏ほか
内容：市内中学生を中心とする市民が本物の醍醐味を味わうための能の鑑賞会
 - 渋川子ども歌舞伎への協力

藤岡市文化協会

【昭和 53 年 4 月 1 日設立】

事務局：藤岡市教育委員会

生涯学習課

担当者 白 岩 香代子

E-mail：shien@city.fujioka.gunma.jp

〒 375-0024 藤岡市藤岡 1485

TEL：0274-22-6888 FAX：0274-22-8738

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
会 長	平 林 茂	学職経験者	書 記	青 木 洋	盆栽
副会長	長 瀬 和 子	民謡	会 計	御 供 良 一	写真
副会長	石 渕 彰 秀	尺八	会 計	福 島 維 昭	書道
書 記	中 村 克 子	フォークダンス	事務局長	新 井 賢 治	民謡

※会長任期 令和 3 年 6 月 1 日～令和 5 年 5 月（2 年）

参加団体数・人数

部 門	文 学				美 術						音 楽				芸 能					郷土芸能				そ の 他					合計					
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	そ の 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	そ の 他	合 唱	器 楽	邦 楽	そ の 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	そ の 他	神 楽	獅 子 舞	八 木 節	は や し	そ の 他	郷 土	視 聴 覚	盆 栽	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他	
団 体 数			7			1	1	1	1	1	1			4	2			2	13	2	7	5			2					1				51
人 数			57			10	96	8	38	7	16			84	16			44	64	31	216	75			16					11				789

機関誌

機関誌	「文化ふじおか」 年 1 回発行
内 容	活動内容報告 等

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
会費	418,200 円	運営費	231,000 円
市補助金	460,000 円	事業費（文化祭ほか）	780,000 円
雑収入	204 円	負担金	58,000 円
繰越金	200,550 円	予備費	9,954 円
合 計	1,078,954 円	合 計	1,078,954 円

地域の特徴ある文化活動紹介

令和 3 年度事業

- ◇ネクスト 花と緑のぐんまづくり 藤岡フラワーフェスティバル
「庚中山の四季」写真・俳句・美術の展覧会
4 月 11 日（日）～ 16 日（金）みかぼみらい館ギャラリー
- ◇芸能発表会【感染症拡大防止のため中止】
6 月 26 日（土）みかぼみらい館小ホール 芸能部門の舞台発表
- ◇日頃の活動の発表
芸術祭 写真・書道・美術・盆栽・まゆクラフト・俳句の作品展示
10 月 30 日（土）～ 11 月 3 日（水・祝）みかぼみらい館ギャラリー
文化祭 芸能部門の舞台発表【感染症拡大防止のため中止】
3 月 26 日（土）みかぼみらい館小ホール

令和 4 年度事業計画

- ◇芸能発表会
7 月 9 日（土）みかぼみらい館小ホール 芸能部門の舞台発表
- ◇文化祭・芸術祭の開催
日頃の活動の発表
10 月 2 日（日）～ 11 月 13 日（日）まで藤岡市民ホールにおいて毎週 各部門が舞台発表、展覧会を行う

富岡市文化協会

【昭和 32 年 4 月設立】

事務局：富岡市市民生活部文化課 〒370-2345 富岡市上黒岩 1674 番地 1
(かぶら文化ホール内) TEL：0274-60-1230 FAX：0274-60-1231
担当者 主事 井 川 楓 麻
E-mail：k-hall@city.tomioka.lg.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
会 長	杉 山 郁 子	短歌	副会長	宮 本 富貴子	手芸
理事長	横 尾 隆 行	書道	事務長	黒 澤 新 一	器楽
副会長	薄 井 武	郷土芸能（八木節）			
副会長	磯 貝 貞 治	詩吟			

※会長任期 令和 3 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日（2 年）

参加団体数・人数

部門	文 学				美 術							音 楽				芸 能					郷土芸能					そ の 他					合計			
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	そ の 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	そ の 他	合 唱	器 楽	邦 楽	そ の 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	そ の 他	神 楽	獅子舞	八 木 節	は や し	そ の 他	郷 土 舞 踊	視 聴 覚	盆 栽	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他	
団体数					1	1	2	2	1	1	2		1	4					13	1													2	31
人数					52	12	48	14	7	15	22		114	170					150	14													2	620

機関誌

機関誌	「富岡文化」隔年（令和 4 年度）発行
内 容	巻頭文 特集 団体活動紹介 個人会員随筆 市民文芸 等

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
会費個人・団体	432,000 円	会議費	150,000 円
委託金	1,650,000 円	事務局費	150,000 円
補助金	120,000 円	事業費	2,135,000 円
繰越金	492,521 円	負担金	57,000 円
その他	5,479 円	予備費・雑費	208,000 円
合 計	2,700,000 円	合 計	2,700,000 円

地域の特徴ある文化活動紹介

- ① 青少年育成奨励金交付（2 団体）
 - ② 富岡市文化祭 展示部門：11 月 13 日（土）・14 日（日）出品 16 団体 出品者 265 人 来場者 802 人
- 以下【感染症拡大防止のため中止】

- ③ 第 33 回かぶらの里童謡祭 6 月 12 日（土）
- ④ 会員交流事業「文化の旅 2021」
- ⑤ 富岡市文化祭 音楽芸能部門：11 月 3 日（水・祝）
- ⑥ 2022 ニューイヤーコンサート「ZEN YAMATO 邦楽演奏会」 1 月 30 日（日）
- ⑦ 第 31 回富岡市文学祭 2 月 20 日（日）応募作品 5,153 点 応募者数 3,207 人
- ⑧ 富岡甘楽文化振興協議会（芸能発表会） 3 月 13 日（日）
- ⑨ 観桜会（富岡製糸場協力事業）

令和 4 年度事業計画

- ① 観桜会（富岡製糸場協力事業） 4 月 2 日（土）
- ② 青少年育成事業（奨励金交付）
- ③ 2022 ニューイヤーコンサート（振替公演） 6 月 5 日（日）
- ④ 第 33 回かぶらの里童謡祭（受託事業） 6 月 12 日（日）
- ⑤ 文化の旅 2022 未定
- ⑥ 富岡市民文化祭（受託事業）音楽芸能部門 10 月 29 日（土）・30 日（日） 総合展示部門 11 月 12 日（土）・13 日（日）
- ⑦ 「富岡文化 30 号」発行 11 月（隔年）
- ⑧ 2023 ニューイヤーコンサート 1 月（予定）
- ⑨ 第 32 回富岡市文学祭（受託事業） 2 月 12 日（日）
- ⑩ 富岡甘楽文化振興協議会（造形美術展） 3 月（予定）

安中市文化協会安中支部

【昭和 59 年 4 月 21 日設立】

事務局：安中市教育部生涯学習課 〒 379-0116 安中市安中 3-9-63
(安中市文化センター) TEL：027-381-0586 FAX：027-381-2195
担当者 主査 清 塚 隆 俊
E-mail：bunse@city.annaka.lg.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
支部長	小 池 利 明	文化	幹 事	田 口 昌 義	器楽
副支部長	神 成 幸 子	芸能	幹 事	篠 原 晴 美	華道
副支部長	上 原 修 陽	書道	幹 事	大 木 和 久	造形美術
幹 事	井 上 昭 子	茶道	幹 事	笠 原 広	スポーツダンス
幹 事	伊 藤 孝	詩吟	幹 事	有 阪 寿 子	美術手工芸

※支部長任期 令和 3 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日（2 年）

参加団体数・人数

部 門	文 学				美 術							音 楽				芸 能					郷土芸能				そ の 他					合計					
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	そ の 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	そ の 他	合 唱	器 楽	邦 楽	そ の 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	そ の 他	神 楽	獅子 舞	八 木 節	は や し	そ の 他	郷 土	視 聴 覚	盆 裁	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他		
団体 数					1	1	1	1	1	1	1		3	5	1				9	2	1	1													29
人 数					190	140	100	8	75	390	31		65	216	38				167	119	22	120													1,681

機関誌

機関誌	発行なし
内 容	

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
前年度繰越金	328,020 円	負担金	20,000 円
会費	87,000 円	会議費	40,000 円
市補助金	250,000 円	事務費	200,000 円
雑収入	980 円	通信費	40,000 円
		事業費	350,000 円
		予備費	16,000 円
合 計	666,000 円	合 計	666,000 円

地域の特色ある文化活動紹介

- ① 安中市書道協会ほか、所属団体事業の後援
- ② 第 19 回安中市文化協会安中支部 早春フェスティバル【感染症拡大防止のため中止】
- ③ 安中市文化協会主催 安中支部・松井田支部交流会

令和 4 年度事業計画

- ① 安中市書道協会ほか、所属団体事業の後援
- ② 第 19 回安中市文化協会安中支部 早春フェスティバル
(展示：3 月 3 日（金）～5 日（日）、市民の茶席：3 月 4 日（土）、舞台：3 月 5 日（日）)
- ③ 安中市文化協会主催 安中支部・松井田支部交流会

安中市文化協会松井田支部

【平成2年11月5日設立】

事務局：安中市教育部生涯学習課 〒379-0221 安中市松井田町新堀 530 番地
(松井田文化会館内) TEL：027-393-4401 FAX：027-393-4403
担当者 会計年度任用職員 田 村 利 幸
E-mail：mabunnka@city.annaka.lg.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
支部長	飯 塚 百合子	合唱	幹 事	信 澤 淳 一	紙芝居
副支部長	小 島 芳 雄	人形芝居	幹 事	白 石 勤	オカリナ
副支部長	神 宮 裕 子	友の会	監 査	小 林 一 郎	書道
幹 事	上 原 正 男	書道	監 査	岩 崎 俊 明	篆刻
幹 事	小 崎 史 子	華道	顧 問	清 水 正 之	写真
幹 事	瀧 澤 寿美子	こども太鼓			

※支部長任期 令和3年5月17日～令和5年3月31日

参加団体数・人数

部 門	文 学					美 術					音 楽				芸 能					郷土芸能				そ の 他					合計					
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	そ の 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	そ の 他	合 唱	器 楽	邦 楽	そ の 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	そ の 他	神 楽	獅子 舞	八 木 節	は や し	そ の 他	郷 土	視 聴 覚	盆 裁	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他	
団体 数			1			3	1	1	2	1	3		3	6	1				11	1		8			1		4	1	1		2		3	54
人 数			13			23	28	17	47	31	19		45	47	7				57	1		60			11		54	10	13		25		51	559

機関誌

機関誌	「安中市文化協会松井田支部会報」 年2回発行（7月・3月）
内 容	・支部長あいさつ ・事業経過報告 ・年間事業計画 ・加盟団体・支部役員・理事一覧 ・文協情報コーナー （加盟団体活動状況報告） ・碓氷のつどい発表会概要

主な事業と経費（令和4年度当初予算）

収 入		支 出	
前年度繰越金	97,606 円	報償費	84,000 円
会費（個人・団体）	172,200 円	旅費	10,000 円
市町村補助金	440,000 円	消耗品費	20,000 円
寄付金・後援会費	18,000 円	印刷費	230,000 円
委託金	567,000 円	食糧費	35,000 円
その他	294 円	通信費	40,000 円
		碓氷のつどい委託費	567,000 円
		使用料	64,100 円
		負担金	20,000 円
		交際費	5,000 円
		事業費	220,000 円
合 計	1,295,100 円	合 計	1,295,100 円

地域の特徴ある文化活動紹介

- ① 第45回 県民芸術協賛事業 文化協会30周年記念公演会【延期】
- ② 会報誌発行 年2回7月・3月
- ③ 第21回文化講演会 12月12日（日）
文化会館館長講話・「津軽三味線演奏会」講師：上原梅弦先生

以下【感染症拡大防止のため中止】

- ④ 青葉の茶会「五料茶屋本陣お西お東」
- ⑤ 安中市文化協会安中支部・松井田支部役員交流会
- ⑥ 第16回「市民フェスティバル（碓氷のつどい）」[ステージ発表・作品展・紅葉の茶会]
- ⑦ 役員・理事等視察研修
- ⑧ 役員研修会

令和4年度事業計画

- ① 安中市文化協会安中支部・松井田支部役員交流会
- ② 第17回「市民フェスティバル（碓氷のつどい）」[ステージ発表・作品展・紅葉の茶会]
- ③ 文化協会研修会 ④ 第46回 県民芸術協賛事業 文化協会30周年記念公演会 11月20日（日）
- ⑤ 役員研修会 ⑥ 第22回文化講演会 ⑦ 会報誌発行（年2回）

みどり市文化協会連合会

【平成 18 年 5 月 2 日設立】

事務局：みどり市教育部
社会教育課
〒 376-0101 みどり市大間々町大間々 235-6
TEL：0277-76-9846 FAX：0277-76-1954
担当者 主査 米 川 真 行
E-mail：shakai-k@city.midori.gunma.jp

役員構成	職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
	職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
	会 長	手 塚 忠 男	写真	理 事	針 谷 雅 美	舞踊
	副会長	板 橋 陽 子	舞踊	理 事	小松崎 明 子	書道
	副会長	高 山 千恵子	器楽	理 事	腰 塚 正	歌謡
	会 計	清 水 智依子	茶道	理 事	柳 澤 康 子	合唱
	書 記	小 橋 寿々子	舞踊	理 事	大 橋 美枝子	歌謡
	理 事	精 廣 美千江	その他 (新体操)	理 事	前 原 敦 子	舞踊
	理 事	樋 口 直 子	視聴覚	監 査	新 井 康 邦	伝統芸能
	理 事	宮 嶋 秀 子	視聴覚	監 査	前 原 博 彰	歌謡
	理 事	松 島 悦 子	手芸			

※会長任期 令和 4 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日 (2 年)

参加団体数・人数

部 門 種 目	文 学				美 術							音 楽				芸 能					郷土芸能					そ の 他					合計			
	詩	短歌	俳句	輪読鑑賞	その他	美術	書道	写真	華道	茶道	手工芸	その他	合唱	器楽	邦楽	その他	演劇	民謡	舞踊	吟詠	歌謡	その他	神楽	獅子舞	八木節	はやし	その他	郷土	視聴覚	盆栽		将棋囲碁	生活	その他
団体数			2		2	1	6	3	4	4	4		1	5	3			1	14	6	2	1	1	1	1	1	1		3	1	1		2	71
人数			23		18	53	104	19	46	52	33		11	88	24			13	130	36	107	200	23	13	16	16	15		29	6	8		19	1,102

機関誌

機関誌	「みどり市文化協会連合会会報」
内 容	加入団体名一覧 年間事業予定 前年度事業報告 等

主な事業と経費 (令和 4 年度当初予算)

収 入		支 出	
繰越金	43,441 円	会議費	7,000 円
市町村補助金	1,131,000 円	事業費	120,000 円
雑収入	559 円	活動費	860,000 円
		負担金	85,000 円
		研修費	70,000 円
		事務費	10,000 円
		弔事費	1,000 円
		交際費	1,000 円
		予備費	21,000 円
合 計	1,175,000 円	合 計	1,175,000 円

地域の特色ある文化活動紹介

- ① 研修旅行 ② 桐生市・みどり市文化協会連合会理事会及び役員懇親会 ③ 文化祭 ④ 新年会
⑤ 桐生市・みどり市文化祭 ⑥ 県文化協会連合会研究集会
※ 令和 3 年度事業【感染症拡大防止のため中止】

令和 4 年度事業計画

- ① 研修旅行 ② 桐生市・みどり市文化協会連合会理事会及び役員懇親会 ③ 文化祭
④ 桐生市・みどり市文化祭 ⑤ 県文化協会連合会研究集会

榛東村文化協会

【昭和 46 年 11 月 23 日設立】

事務局：榛東村中央公民館

〒 370-3502 北群馬郡榛東村山子田 797

TEL：0279-54-2573 FAX：0279-54-8226

担当者 館長 久保田 邦 夫

E-mail：kouminkan@vill.shinto.gunma.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
会 長	小 暮 八千代	美術			
副会長	岩 崎 誠	その他			
副会長	田 村 勉	美術			

※会長任期 令和 3 年 4 月 27 日～令和 5 年 4 月 26 日（2 年）

参加団体数・人数

部門	文 学				美 術						音 楽				芸 能					郷土芸能					そ の 他					合計				
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	そ の 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	そ の 他	合 唱	器 楽	邦 楽	そ の 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	そ の 他	神 楽	獅子舞	八 木 節	は や し	そ の 他	郷 土	視 聴 覚	盆 裁	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他	
団体数		2	2		2	1	3				1	1	2	3	2				1	2	2	3	3	3	1			1		2	1		1	39
人数		23	18		15	10	28				8	10	35	35	16				18	19	24	31	50	50	7			45		45	18		34	539

機関誌

機関誌	「文化協会だより」 年 2 回発行（7 月・1 月）
内 容	（7 月発行） ・各団体の紹介 ・今年度の事業計画等 ・新加盟団体の紹介 （1 月発行） ・村民文化祭：作品展示会・芸能発表の報告 ・全団体の活動報告・紹介等 ・視察研修の報告

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
繰越金	65,548 円	助成金	297,000 円
会費	66,000 円	事業費	695,000 円
補助金	900,000 円	会議費	20,000 円
雑入	452 円	負担金	10,000 円
		慶弔費	10,000 円
合 計	1,032,000 円	合 計	1,032,000 円

地域の特徴ある文化活動紹介

- 「村民一人一芸を持ちましょう」をスローガンに文化活動に取りくんでいます。
- 村民文化祭 作品展・芸能発表会【感染症拡大防止のため中止】

令和 4 年度事業計画

- 第 50 回村民文化祭作品展示会
期日：10 月 21 日（金）～ 23 日（日）（予定）
会場：南部コミュニティセンター
- 第 50 回村民文化祭芸能発表会
期日：11 月 6 日（日）（予定）
会場：南部コミュニティセンター
- 視察研修会：未定
- 俳句・短歌・川柳大会

吉岡町文化協会

【昭和 52 年 1 月 10 日設立】

事務局：吉岡町教育委員会
事務局内

〒 370-3692 北群馬郡吉岡町大字下野田 560
TEL：0279-54-1054 FAX：0279-54-8448

担当者 主事補 金子 仁 美

E-mail：syo-gaku@town.yoshioka.gunma.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
会 長	小 材 幸 雄	獅子舞	会 計	南 雲 和 弘	器楽
副会長	石 倉 一 守	民謡	会 計	吉 田 泰 子	器楽
副会長	小 島 ますみ	ダンス	監 事	塩 谷 幸 枝	俳句
書 記	石 関 秀 一	獅子舞	監 事	笠 井 彰	囲碁将棋
書 記	高 橋 京 子	手工芸			

※会長任期 令和 4 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日

参加団体数・人数

部 門	文 学				美 術							音 楽				芸 能						郷土芸能					そ の 他					合計		
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	そ の 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	そ の 他	合 唱	器 楽	邦 楽	そ の 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	そ の 他	神 楽	獅 子 舞	八 木 節	は や し	そ の 他	郷 土	視 聴 覚	盆 裁	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他	
団体 数		1	3		3	5	1	1			5	3	2	9	3			3	6	4	1		1	3	5	1	2			1	1		16	80
人数		6	33		34	61	14	17			52	27	40	80	22			63	96	51	37		21	56	90	30	28			6	21		177	1,062

機関誌

機関誌	「吉岡町文化協会だより」 年 1 回発行（3 月）
内 容	文化協会各種団体の活動 内容紹介及び PR 等

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
(収 入)		(事業経費)	
会費個人・団体	328,500 円	事務費	190,000 円
市町村補助金	360,000 円	文化祭開催費	635,000 円
委託金	400,000 円	文化協会だより印刷費	340,000 円
その他	218,500 円	特別会計繰出金	74,750 円
		予備費	12,250 円
		その他	55,000 円
合 計	1,307,000 円	合 計	1,307,000 円

地域の特徴ある文化活動紹介

- 文化協会主催展示会 10 月 29 日（土）～ 11 月 19 日（土）
- 万葉歌碑建立場所清掃
- 視察研修会
 - ・理事視察研修会 3 月 8 日（日）【感染症拡大防止のため中止】
- 吉岡町文化協会だより第 35 号発行

令和 4 年度事業計画

- 文化協会 6 月展示会・発表会 6 月
- 第 45 回町民文化祭開催 11 月上旬～下旬
- 万葉歌碑建立場所清掃 12 月上旬
- 各種講座への参加
 - 住民参画型講座『よしおか手作り講座』や『こどもときめき講座』など、公民館で行われる教室に講師として協力する。
- 文化協会だより発行（年 1 回 3 月に町内に全戸配布）3 月初旬
 - 文化協会の活動報告、各団体の紹介、作品紹介など
- 視察研修会

上野村文化協会

【平成4年11月9日設立】

事務局：上野村教育委員会事務局 〒370-1614 多野郡上野村川和 11
TEL：0274-59-2657 FAX：0274-59-2470
担当者 主事 坂 口 俊
E-mail：sakaguchi-s@vill.ueno.gunma.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
会 長	鈴 木 俊 史	学職経験者			
副会長	小 松 純 一	写真			
副会長	市 川 久美夫	獅子舞			

※会長任期 令和3年4月1日～令和5年3月31日（2年）

参加団体数・人数

部 門	文 学					美 術						音 楽				芸 能						郷土芸能					そ の 他					合計		
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	そ の 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	そ の 他	合 唱	器 楽	邦 楽	そ の 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	そ の 他	神 楽	獅子 舞	八 木 節	は や し	そ の 他	郷 土	視 聴 覚	盆 栽	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他	
団体 数								1			1			1					1				2	3		1							3	13
人数								18			4			7					16				36	76		10							45	212

機関誌

機関誌	発行なし
内 容	

主な事業と経費（令和4年度当初予算）

収 入		支 出	
会費団体	5,000 円× 13 団体	事務費	1,000 円
	65,000 円	事業費	180,000 円
村補助金	127,000 円	助成費	130,000 円
その他	405,000 円	負担金	8,000 円
		予備費	278,000 円
合 計	597,000 円	合 計	597,000 円

地域の特色ある文化活動紹介

1. 第37回上野村ふるさと祭り【感染症拡大防止のため中止】

上野村の掲げる4つの目標（健康水準の高い村、教育水準の高い村、道徳水準の高い村、経済的に豊かな村）に向かって、村民全体で手を取り合い、地域の産業を振興させると同時に、人間のふるさと志向に応えるため、明るく、住みよく、温かい「ふるさと」づくりを目的に行われています。

(1) 期 日 10月24日（日）

(2) 会 場 「ヴィラせせらぎ」周辺特設会場

(3) 内 容 ①文化部門発表会（十石太鼓、神楽・獅子舞、舞踊等）45人

②展示部門（ドライフラワーリース、写真展、小中学生作品展等）110人

2. 上野村文化協会会長表彰

平成17年度から当村の芸術文化活動の振興・発展に尽力し、その功績が顕著であった個人・団体に対して、上野村文化協会会長表彰を行っています。

令和4年度事業計画

1. かじか座公演

(1) 期 日 9月18日（月・祝）

(2) 会 場 乙父地区構造改善センター

(3) 内 容 かじか座による舞踊・芝居等の公演

2. 第37回上野村ふるさと祭り

(1) 期 日 10月

(2) 会 場 「ヴィラせせらぎ」周辺特設会場

神流町文化協会

【平成 15 年 4 月 1 日設立】

事務局：神流町教育委員会事務局 〒 370-1602 多野郡神流町大神ヶ原 427 番地 1
TEL：0274-58-2111（代） FAX：0274-58-2578
担当者 補佐 吉 田 達
E-mail：kyouiku@town.kanna.gunma.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
会 長	黒 田 直 志	音楽（その他）			
副会長	新 井 明 栄	器楽			
副会長	新 井 岩 男	写道			

※会長任期 令和 3 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日（2 年）

参加団体数・人数

部 門	文 学					美 術						音 楽				芸 能						郷土芸能					そ の 他					合計			
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	そ の 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	そ の 他	合 唱	器 楽	邦 楽	そ の 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	そ の 他	神 楽	獅子 舞	八 木 節	は や し	そ の 他	郷 土	視 聴 覚	盆 裁	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他		
団体 数						1		1			2			1		1				1	1	1	1												10
人数						11		7			15			5		20				11	2	11	7												89

機関誌

機関誌	発行なし
内 容	

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
会費 個人・団体	44,500 円	会議費	5,000 円
その他	891,900 円	事業費	600,000 円
		助成金	202,000 円
		負担金	22,000 円
		事務費・その他	107,400 円
合 計	936,400 円	合 計	936,400 円

地域の特色ある文化活動紹介

○文化協会発表会【感染症拡大防止のため中止】

例年、6 月上旬の日曜日に開催しています。令和 3 年度は開催出来ませんでした。

会員は文化活動団体の相互の連携と親睦を図り、地域の芸能文化活動の振興や生涯学習の場を確保し、心豊かな明るい町づくりに努めています。恒例の「文化協会発表会」では、各団体が日頃の練習の成果を発揮して芸能及び作品の発表を行っています。

令和 4 年度事業計画

- ・ 5 月 書面総会
- ・ 未 定 文化協会発表会
- ・ 未 定 ミュージックサウルス
- ・ 臨 時 各団体発表会
- ・ 臨 時 理事会

下仁田町文化協会

【昭和 56 年 6 月 21 日設立】

事務局：下仁田町教育課

〒 370-2601 甘楽郡下仁田町大字下仁田 111 番地 2

TEL：0274-82-3535 FAX：0274-82-5489

担当者 下仁田町公民館 係長 小金澤 千 穂 主事 並 木 安 基

E-mail：kouminkan@town.shimonita.lg.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
会 長	島 崎 紘 一	ハーモニカ	副会長	金 井 康 子	舞踊
副会長	神 戸 達 治	和太鼓	副会長	小須田 敦 子	書道
副会長	飯 野 邦 子	童謡			

※会長任期 令和 4 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日（2 年）

参加団体数・人数

部門	文 学				美 術					音 楽				芸 能					郷土芸能					そ の 他					合計					
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	そ の 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	そ の 他	合 唱	器 楽	邦 楽	そ の 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	そ の 他	神 楽	獅子舞	八 木 節	は や し	そ の 他	郷 土	視 聴 覚	盆 裁	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他	
団体数			1			2	2	1		1	2		3	4					1			1											1	19
人数			10			13	14	12		11	27		79	42					11			6											63	288

機関誌

機関誌	令和 4 年 3 月 31 日 記念誌発行
内 容	設立 40 周年を記念し、 「温故知新」を発行

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
会費収入(2,000 円× 19 団体)	38,000 円	事業費	400,000 円
市町村補助金	29,000 円	研修費	30,000 円
委託金	225,000 円	需用費	29,000 円
繰越金	83,000 円	負担金	23,000 円
事業収入	100,000 円		
繰入金	6,578 円		
雑収入	422 円		
合 計	482,000 円	合 計	482,000 円

地域の特色ある文化活動紹介

令和 3 年度実績

- ・町民映画鑑賞会 【感染症拡大防止のため中止】
- ・町民文化講座 【感染症拡大防止のため中止】
- ・町民文化祭（音楽芸能部門） 【感染症拡大防止のため中止】

（展示作品部門） 11 月 13 日（土）～ 15 日（月） 下仁田町文化ホールで開催

出品団体 13 団体、出品者 120 人、出品数 419 点、来場者 311 人

下仁田町では、「培われてきた歴史や文化が感じられる町づくり」として、文化意識の高揚と後継者の育成を目指し、加入団体相互の連携と親睦を図り、文化協会の活動を振興しています。

令和 4 年度事業計画

- ・未 定 町民映画鑑賞会 上映作品：未定
- ・未 定 第 57 回町民文化講座 講師：未定
- ・未 定 第 42 回町民文化祭（音楽芸能部門）
- ・未 定 “ ” （展示作品部門）

総会において決定していく

甘楽町文化協会

【昭和 42 年 10 月 28 日設立】

事務局：甘楽町公民館

〒 370-2202 甘楽郡甘楽町大字小幡 183 番地

TEL：0274-64-8325 FAX：0274-74-5813

担当者 甘楽町公民館長(教育課長) 齋 藤 文 康 補佐兼係長 森 平 唯 千
E-mail：gakusyuu-k@town.kanra.lg.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
会 長	中 野 薫 明	器楽・盆栽	書 記	片 田 悦 子	舞踊
副会長	田 中 宏 一	盆栽	会 計	増 田 明 子	舞踊・器楽
副会長	柴 山 潤 壱	写真			
副会長	佐 俣 米 子	舞踊・器楽			

※会長任期 令和 4 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日（2 年）

参加団体数・人数

部門	文 学				美 術					音 楽			芸 能				郷土芸能				そ の 他					合計								
種目	詩	短歌	俳句	輪読鑑賞	その他	美術	書道	写真	華道	茶道	手工芸	その他	合唱	器楽	邦楽	その他	演劇	民謡	舞踊	吟詠	歌謡	その他	神楽	獅子舞	八木節	はやし	その他	郷土	視聴覚	盆栽	将棋囲碁	生活	その他	
団体数		1	1		1	3	1	1	1		4		2	8					17	1	1	1						1		1			1	46
人数		15	5		10	28	4	13	7		56		36	74					139	7	14	14						15		25			8	470

機関誌

機関誌	「文化協会だより」 年 1 回発行（12 月）
内 容	会の活動状況・各行事の紹介

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
会費個人・団体	94,000 円	会議費	8,000 円
町補助金	480,000 円	事業費	656,000 円
繰越金	446,670 円	印刷製本費	266,000 円
その他	330 円	負担金	50,000 円
		役務費	1,000 円
		予備費	40,000 円
合 計	1,021,000 円	合 計	1,021,000 円

地域の特徴ある文化活動紹介

以下【感染症拡大防止のため中止】

◆ふるさとコンサート

毎年 2 月に実施し、音楽による地域づくりの一環として町内小中学生が書いた詩に本協会会員等が曲をつけ発表する。

また、協会音楽部門を中心にコーラスや演奏の発表の場としている。毎年、ゲストを招いて歌唱や演奏を聴く内容の濃いものとなっている。

◆文化財めぐり

年 1 回、日帰りで県内外の歴史ある地や民族的かつ芸術的な地を訪ね、その地域の文化に触れることを目的とする。

◆その他の行事

- ・甘楽町芸能発表会
- ・甘楽町産業文化祭作品展
- ・甘楽町ふるさとコンサート

◆富岡甘楽文化振興協議会

富岡・甘楽地区の文化協会が協力し、各市町村持ち回りで隔年「造形美術作品展」・「芸能発表」を行う。

令和 4 年度事業計画

- ◆文化財めぐり 7 月中旬～8 月中旬 視察地検討中
- ◆町芸能発表会 10 月上旬 会場：甘楽町文化会館
- ◆町産業文化祭作品展 11 月 1 日（火）～3 日（木） 会場：甘楽町文化会館
- ◆文化協会だより発行 12 月
- ◆甘楽町ふるさとコンサート 2 月 26 日（日） 会場：甘楽町文化会館

中之条町文化協会

【昭和 49 年 2 月 10 日設立】

事務局：中之条町教育委員会 〒 377-0423 吾妻郡中之条町大字伊勢町 1005-1
生涯学習課 TEL：0279-76-3111 FAX：0279-76-3112
担当者 社会教育係 主事 星 野 歩 美
E-mail：shakaikyoku@town.nakanojo.gunma.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
会 長	関 貴 之	盆栽	書 記	市 川 典 子	俳画
副会長	萩 原 順 子	華道	書 記	小 菅 秀 子	邦楽
副会長	吉 澤 幸 一	民謡	会 計	鈴 木 百 合 子	俳句
副会長	山 本 光 也	歴史	監 事	柳 田 二 郎	器楽
事務局長	望 月 栄 一	合唱	監 事	山 田 久 利 子	民舞

※会長任期 令和 4 年 4 月～令和 6 年 3 月（2 年）

参加団体数・人数

部 門	文 学				美 術						音 楽				芸 能					郷土芸能					そ の 他					合計					
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	そ の 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	そ の 他	合 唱	器 楽	邦 楽	そ の 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	そ の 他	神 楽	獅 子 舞	八 木 節	は やし	そ の 他	郷 土	視 聴 覚	盆 栽	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他		
団 体 数		2	6		2	2			5	3		2	4	8	2	1		1	7	1	1	1									1	1		1	51
人 数		25	41		32	31			33	33		21	83	72	21	30		11	52	10	105	10									22	23		13	668

機関誌

機関誌	「文化協会だより」 年 1 回発行（1 月）
内 容	団体の活動状況や紹介等

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
会費	200,400 円	振興費	337,600 円
町補助金	1,155,000 円	事業費	850,000 円
その他	459,600 円	本部費	380,000 円
		その他	247,400 円
合 計	1,815,000 円	合 計	1,815,000 円

地域の特色ある文化活動紹介

以下【感染症拡大防止のため中止】

1) 会員研修発表会

期日 9 月 12 日（日）（展示部門：11 日（土）・12 日（日））

会場 バイテック文化ホール

内容 大ホールにて舞台部門、展示室にて展示部門が各々の活動を発表。

2) 産業文化祭 文化協会参加

民舞・民謡・美術・俳画・俳句・短歌・コーラス・器楽・邦楽・吟道・茶道・華道・盆栽・歌謡・囲碁・菊花・吹奏楽・歴史・高齢者教室

令和 4 年度事業計画

1) 会員研修発表会

期日 8 月 28 日（日）（展示部門：26 日（金）～28 日（日））

会場 中之条町ツインプラザ

2) 中之条町産業文化祭（11 月上旬）

3) 広報「文化協会だより」を 1 月に発行予定

4) 吾妻地域文化フェスティバル（2 月）

5) 養護老人施設・旅館への訪問（民舞部門・民謡部門・器楽部門等）

6) 中之条大学への講師派遣

7) 学校支援地域本部事業へ支援ボランティアとして協力

長野原町文化協会

【昭和 54 年 1 月 22 日設立】

事務局：長野原町教育委員会 〒 377-1392 吾妻郡長野原町大字長野原 1340-1
事務局教育課社会教育係 TEL：0279-82-4517 FAX：0279-82-3115
担当者 係長 工 藤 絵利香
E-mail：naga-kominkan@town.naganohara.gunma.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
会 長	篠 原 成 昭	音楽（ハーモニカ）	書記	宮 崎 恵美子	陶芸
副会長	篠 原 静 枝	音楽（三味線等）	会計	丸 山 富 三	音楽（ハーモニカ）
副会長	塩 野 通 子	音楽（コーラス）	監査	浅 井 美代子	短歌
副会長	小 林 敦 子	教育長	監査	櫻 井 裕 美	音楽（琴）

※会長任期 令和 4 年 5 月 8 日～令和 6 年 5 月（2 年）

参加団体数・人数

部門	文 学				美 術						音 楽				芸 能					郷土芸能					そ の 他					合計				
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	そ の 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	そ の 他	合 唱	器 楽	邦 楽	そ の 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	そ の 他	神 楽	獅子舞	八 木 節	は や し	そ の 他	郷 土	視 聴 覚	盆 裁	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他	
団体数		1					1					1	1	3	1					2		1	3	2			2			1	2			21
人数		9					10					7	17	33	8					6		9	52	109			21			32	20			333

機関誌

機関誌	「長野原町文化協会だより」 年 2 回発行
内 容	行事報告 活動報告 今後の予定 会員の作品の紹介ほか

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
町補助金	800,000 円	事務費等	54,000 円
その他（繰越金等）	390,000 円	各団体助成金	560,000 円
		郡・県等負担金	133,500 円
		本部事業費	421,500 円
		予備費等	21,000 円
合 計	1,190,000 円	合 計	1,190,000 円

地域の特色ある文化活動紹介

長野原町文化祭では、文化協会が中心となって舞台発表や作品展示を行い、町内小中学校、こども園、長野原高校などの作品も展示される。また、商工会などのバザーなども行われ会場は活気にあふれる。協賛事業として囲碁将棋大会や PTA ソフトボール大会も開催される。

長野原町教育委員会と共催で、毎年、著名人を講師に招いて「長野原町文化講演会」を開催し好評を得ている。

郷土芸能部は各地区に伝承される郷土芸能を守り、小学生等に教えながら後継者の育成も図っている。

※ 長野原町文化祭【感染症拡大防止のため中止】

令和 3 年度 長野原町文化祭 展示のみ実施 令和 3 年 10 月 28 日（土）～ 11 月 23 日（火・祝）

出品団体 26 団体、出品者 547 人、来場者 1,053 人

令和 4 年度事業計画

- ・第 54 回長野原町文化祭への協力、参加
- ・各種文化事業の共催、後援
- ・「文化講演会」の共催
- ・「鑑賞の旅」の実施
- ・「新年会」の実施
- ・「文化協会だより」の発行
- ・各種文化活動への協力、助成及び諸活動振興費を助成

嬭恋村文化協会

【昭和 51 年 3 月 15 日設立】

事務局：嬭恋村教育委員会事務局 〒 377-1526 吾妻郡嬭恋村三原 691
 TEL：0279-80-2330 FAX：0279-80-2332
 担当者 局長補佐 野 口 幸 保
 E-mail：yukiyasu-n@vill.tsumagoi.lg.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
会 長	黒 岩 優 行	書道			
副会長	山 崎 節 子	民舞			
副会長	小 林 勝 三	陶芸			

※会長任期 令和 4 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日（2 年）

参加団体数・人数

部門	文 学				美 術						音 楽			芸 能					郷土芸能					そ の 他					合計					
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	そ の 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	そ の 他	合 唱	器 楽	邦 楽	そ の 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	そ の 他	神 楽	獅子舞	八 木 節	は や し	そ の 他	郷 土	視 聴 覚	盆 栽	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他	
団体数			1			1	2	2	3	2	2	4	2			2			7			1					2				2			33
人数			19			27	13	23	62	29	15	43	43			38			24			17					38				16			407

機関誌

機関誌	「文化協会だより」 年 2 回発行（7・1 月）
内 容	活動状況など

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
繰越金	174,300 円	事業費	2,063,000 円
補助金	1,030,000 円	ファミリーコンサート	
負担金	1,058,000 円	文化協会だより	
雑収入	700 円	千代田区交流会	
		情報交換会	
		視察研修会 他	
		事務費	170,000 円
		その他	30,000 円
合 計	2,263,000 円	合 計	2,263,000 円

地域の特色ある文化活動紹介

- ・ 6 月～3 月にかけて嬭恋会館ロビー展を行った。
- ・ 2 月～3 月体験教室講習会を実施

以下【感染症拡大防止のため中止】

- ・ 令和 3 年度第 70 回嬭恋村文化祭
- ・ 嬭恋ファミリーコンサート 8 月 21 日（土）
（中学生吹奏楽、コーラス、オーケストラ、東京都千代田区交流）

令和 4 年度事業計画

- ・ 8 月 20 日（土） ファミリーコンサート開催（中学生吹奏楽、コーラス、オーケストラ、東京都千代田区交流）
- ・ 11 月 嬭恋村文化祭実施（舞台発表、作品展示、嬭恋かるた大会、東京都千代田区交流）
- ・ 11 月 25 日（金） 情報交換会
- ・ 6 月～3 月 嬭恋会館ロビー展
- ・ 2 月、3 月 各体験教室

草津町文化協会

【昭和 55 年 6 月 30 日設立】

事務局：草津町教育委員会 〒 377-1792 吾妻郡草津町 28
 TEL：0279-88-0005 FAX：0279-88-0006
 担当者 係長 上 坂 尚 己
 E-mail：kiinkai-shakyo@town.kusatsu.gunma.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
会 長	中 澤 篤 夫	郷土芸能（獅子舞）	事務局次長	井 出 光 治	郷土芸能（その他）
副会長	中 澤 敏 子	芸能（民謡）	事務局次長	割 石 恭 子	芸能（舞踊）
副会長	宮 崎 広 也	音楽（器楽）	監 事	加 藤 全	その他
事務局長	浅 香 勝	郷土芸能（獅子舞）	監 事	中 澤 隆	美術（書道）

※会長任期 令和 4 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日（2 年）

参加団体数・人数

部 種 目	文 学				美 術						音 楽				芸 能					郷土芸能				そ の 他					合計					
	詩	短歌	俳句	輪読鑑賞	その他	美術	書道	写真	華道	茶道	手工芸	その他	合唱	器楽	邦楽	その他	演劇	民謡	舞踊	吟詠	歌謡	その他	神楽	獅子舞	八木節	はやし	その他	郷土		視聴覚	盆栽	将棋囲碁	生活	その他
団体数			2			1	1	1			4	3	2	3				2	4			1		1			1				1		2	29
人数			16			14	20	15			48	70	46	26				67	45			39		38			27				9		41	521

機関誌

機関誌	発行なし
内 容	

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
会費個人・団体	58,000 円	各サークル助成金	522,000 円
市町村補助金	700,000 円	文化祭関係	20,000 円
その他	279,500 円	事務費等	30,000 円
		旅費研修	170,000 円
		予備費等	295,500 円
合 計	1,037,500 円	合 計	1,037,500 円

地域の特色ある文化活動紹介

令和 3 年度事業の結果と成果

① 文化祭の開催

「文化とまなびのフェスティバル」

草津町文化祭と草津町生涯学習推進大会を一体化し、【みつめようふるさと】をテーマに開催

芸能発表を主にして、園児、小中学生、文化団体が披露

その他、文化団体、一般町民の作品展示会を実施

○草津町文化祭 芸能発表【感染症拡大防止のため中止】

作品展示【感染症拡大防止のため中止】

② 会員拡大の方策 広報誌、回覧板等での募集

令和 4 年度事業計画

「文化とまなびのフェスティバル」

草津町文化祭と草津町生涯学習推進大会を一体化し、開催予定。

高山村文化協会

【昭和 62 年 7 月 27 日設立】

事務局：高山村教育委員会教育課 〒 377-0702 吾妻郡高山村大字中山 3410 番地
TEL：0279-63-3046 FAX：0279-63-3750
担当者 係長（社会教育主事） 飯 塚 涼
E-mail：r-iizuka@vill.takayama.gunma.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
会 長	平 形 高 夫	盆栽研究	書 記	有 馬 カツキ	コーラス
副会長	根 津 一 夫	カラオケ	会 計	後 藤 政 樹	太鼓
副会長	後 藤 キヨ子	民謡・華道			
副会長	中 嶋 輝 久	写真			

※会長任期 令和 3 年 5 月～令和 5 年 定期理事総会まで（2 年）

参加団体数・人数

部 門 種 目	文 学				美 術						音 楽				芸 能					郷土芸能				そ の 他					合計					
	詩	短歌	俳句	輪読鑑賞	その他	美術	書道	写真	華道	茶道	手工芸	その他	合唱	器楽	邦楽	その他	演劇	民謡	舞踊	吟詠	歌謡	その他	神楽	獅子舞	八木節	はやし	その他	郷土		視聴覚	盆栽	将棋囲碁	生活	その他
団体数		1	1				1	1	1		2		1	2					1		1						1	2		1	1			17
人数		11	11				13	9	11		21		14	29					16		50						17	101		18	21			342

機関誌

機関誌	「いぶき」 年 1 回発行（3 月）
内 容	文化協会 専門部の活動状況等の紹介

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
繰越金	516,832 円	会議費	40,000 円
会費	368,000 円	事業費	600,000 円
補助金	1,300,000 円	事務費	20,000 円
雑収入	169 円	各部助成	960,000 円
		発表会経費	80,000 円
		負担金	70,000 円
		旅費	10,000 円
		予備費	205,000 円
		事業積立金	150,000 円
		諸支出金	50,000 円
合 計	2,185,001 円	合 計	2,185,000 円

地域の特色ある文化活動紹介

- ① 文化祭を計画 ○舞台部門 いぶき会館
合同発表会（カラオケ・民謡・大正琴・コーラス・読み聞かせ・文化財部）
○展示部門 11 月 6 日（土）～ 8 日（月）出品団体 16 団体、出品者 655 人、来場者 247 人
いぶき会館
文化協会（写真・盆栽研究・陶芸・押し花・書道・絵画・華道）の展示
○そ の 他 囲碁大会・俳句会・短歌会・高山かるた大会
11 月 23 日（月・祝） 尻高人形定期公演（錦松会）
- ② ボランティア活動 ○各専門部 老人ホームや老人福祉施設の慰問、子どもたちへ活動体験としてのふれあい活動など
- ③ 学校教育との連携 ○小学校伝統芸能教室（尻高人形錦松会）・読み聞かせ活動（ならの木読書会）など
- ④ 他地域との交流 ○県内でイベントなどへの参加

令和 4 年度事業計画

- 定期理事総会・常任理事会・理事総会（随時開会）
○ 役員理事合同視察研修会
○ 高山村文化祭（作品展示・合同発表会）への参加
○ 高山村生涯学習推進大会への参加
○ 会報「いぶき 31 号」発刊

東吾妻町文化協会

【平成 19 年 3 月 31 日設立】

事務局：東吾妻町教育委員会
(中央公民館内)

〒 377-3801 吾妻郡東吾妻町大字原町 1117 番地 1
TEL：0279-68-2412 FAX：0279-68-3417

担当者 係長 朝比奈 堅

E-mail：chuokominkan@town.higashiagatsuma.gunma.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
会 長	大 塚 良 修	民謡	書 記	高 橋 ゆきの	吟詠
副会長	前 村 友 司	歌謡	書 記	富 澤 いずみ	舞踊
副会長	相 京 寛 子	合唱	会 計	片 桐 定 子	民踊
副会長	宮 崎 久 子	大正琴	会 計	野 口 貞 夫	写真
監 事	降 旗 まさみ	合唱			
監 事	永 井 裕 之	文芸			

※会長任期 令和 3 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日 (2 年)

参加団体数・人数

部 門		文 学				美 術					音 楽				芸 能					郷土芸能					そ の 他					合計				
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	そ の 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	そ の 他	合 唱	器 楽	邦 楽	そ の 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	そ の 他	神 楽	獅子舞	八 木 節	は や し	そ の 他	郷 土	視 聴 覚	盆 栽	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他	
団体数		2	1			6	2	1	3	1			2	4		6			18	3	3		15	1						1	2		2	73
人数		20	6			68	24	4	36	4			35	37		45			164	15	34		214	13						8	30		17	774

機関誌

機関誌	「文化ひがしあがつま」 年 1 回発行 15 号 (3 月)
内 容	協会の活動 (文化祭活動) 団体紹介 文化づくりメッセージ

主な事業と経費 (令和 4 年度当初予算)

収 入		支 出	
会費	148,000 円	会議費等	236,000 円
補助金	1,473,000 円	団体育成費	525,000 円
事業収入他	765,000 円	文化講演会	175,000 円
		機関誌発行	250,000 円
		文化祭	901,000 円
		その他	299,000 円
合 計	2,386,000 円	合 計	2,386,000 円

地域の特色ある文化活動紹介

- ①「東吾妻町文化祭」
 - ・芸能発表会：11 月 15 日 (土)・16 日 (日)：東吾妻町コンベンションホール
出演団体 25 団体、出演者 160 人、来場者 143 人
 - ・展示フェア：11 月 15 日 (土)・16 日 (日)：東吾妻町中央公民館
出品団体 9 団体、出品者 116 人 (出品 116 点)、来場者 186 人
- ②「広報誌発行 (年 1 回)：第 15 号「文化ひがしあがつま」を発行
- ③ 会員の入会・退会：2 団体が入会・5 団体が退会

令和 4 年度事業計画

東吾妻町文化協会は「町民の芸術及び文化活動の健全な発達を図るとともに、会員相互の親睦を図ること」を目的として設立され、その趣旨に賛同する芸術・文化団体をもって組織されています。

この目的を達成するために組織の充実と活性化を図りながら、全会員が協力し東吾妻町の文化振興の一翼を担えるよう継続的な活動に取り組みます。

- ①文化祭の開催
- ②役員研修会
- ③文化公演会 (伝統芸能)
- ④広報活動 (機関誌の発行)
- ⑤その他文化活動に関すること

片品村文化協会

【昭和 42 年 4 月 1 日設立】

事務局：片品村教育委員会

〒 378-0415 利根郡片品村大字鎌田 3982

TEL：0278-58-2144 FAX：0278-58-4611

担当者 主事 高 山 隼

E-mail：hyt-tkym@vill.katashina.lg.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
会 長	戸 丸 俊 一	芸能	理 事	千 明 良 子	絵画
副会長	渡 辺 和 昭	文芸	理 事	木 内 いよ子	切り絵
副会長	芝 崎 護	写真	理 事	星 野 壽 子	華道
監 事	坂 西 恒 喜	書道	理 事	林 誠 一	菊花
監 事	戸 丸 廣 安	文化財	理 事	星 野 由紀枝	芸能

※会長任期 令和 3 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日（2 年）

参加団体数・人数

部 門	文 学				美 術					音 楽				芸 能					郷土芸能					そ の 他					合計						
種 目	詩	短歌	俳句	輪読鑑賞	その他	美術	書道	写真	華道	茶道	手工芸	その他	合唱	器楽	邦楽	その他	演劇	民謡	舞踊	吟詠	歌謡	その他	神楽	獅子舞	八木節	はやし	その他	郷土	視聴覚	盆栽	将棋囲碁	生活	その他		
団体数			1			2	1	1	1				1	2				1	3	2	1	1						1		1					19
人数			14			22	12	17	10				16	24				1	5	4	7	26						7		11					176

機関誌

機関誌	「水芭蕉」 年 2 回発行（1 月・3 月）
内 容	各部活動 文化活動の紹介 等

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
繰越金	407,852 円	会議費	1,000 円
補助金	100,000 円	旅費	40,000 円
雑収入	148 円	印刷製本費	1,000 円
		消耗品	40,000 円
		各部活動費補助金	150,000 円
		負担金	8,220 円
		予備費	267,780 円
合 計	508,000 円	合 計	508,000 円

地域の特色ある文化活動紹介

1 片品村総合産業文化展【感染症拡大防止のため中止】

期 日 令和 3 年 11 月 2 日（火）・3 日（水・祝）（文化功労者表彰、文化展入賞者の表彰式は 3 日）

会 場 片品村役場 2 階及び道の駅かたしな

内 容 書道、美術、写真、華道、手芸、文化財、民芸、俳句、切り絵、農産物（りんご他）、菊花、盆栽などの展示
村内保育園、村内小中学校、尾瀬高校の児童生徒の作品展示（絵画、習字、立体作品など）

2 芸能発表会【感染症拡大防止のため中止】

期 日 令和 3 年 11 月 2 日（火）

会 場 片品村文化センター

内 容 舞踊、民謡、フラダンス、大正琴、詩吟、歌謡（カラオケ）などの発表

出演者 上記内容の通り

3 片品村生涯学習指導者バンクに各部ごとに団体登録をし、村内小中学校の体験学習などに指導者として参加

（片品中学校弟子入り講座、書き初め大会など）

令和 4 年度事業計画

6 月 文化協会部長会議および役員総会

9 月 文化協会役員会議

（片品村文化センター会議室）

10 月上旬 文化展打ち合わせ

（片品村文化センター会議室）

11 月 片品村総合産業文化展

（片品村役場・片品村文化センター）

11 月 かたしな音楽祭

（片品村文化センター）

3 月中旬 機関誌「水芭蕉」47 号発行

川場村文化協会

【昭和 30 年（昭和 59 年）設立】

事務局：川場村教育委員会事務局 〒 378-0101 利根郡川場村谷地 2409 番地 1
TEL：0278-52-3458 FAX：0278-52-3286
担当者 係長 諸 田 恵
E-mail：morota-me@vill.kawaba.gunma.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
会 長	内 田 眞 三	囲碁			
副会長	星 野 一 郎	囲碁			
副会長	細 谷 きみ江	舞踊			

※会長任期 令和 4 年 5 月～令和 6 年 5 月（2 年）

参加団体数・人数

部 門	文 学				美 術					音 楽			芸 能					郷土芸能				そ の 他					合計							
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	そ の 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	そ の 他	合 唱	器 楽	邦 楽	そ の 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	そ の 他	神 楽	獅 子 舞	八 木 節	は やし	そ の 他	郷 土	視 聴 覚	盆 裁	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他	
団体 数		1				1		1	1		4		1		1				5	1		2		1		1	2			1	1		2	26
人数		15				13		11	13		40		20		4				39	3		41		9		24	29			4	11		18	294

機関誌

機関誌	「文化協会だより」 年 1 回発行（3 月）
内 容	各部会の活動状況報告

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
会費等	200,000 円	会議費	20,000 円
補助金	725,000 円	事務費	360,000 円
繰越金等	497,938 円	旅費等	30,000 円
寄付金	100 円	事業費	900,000 円
雑収入	162 円	報償費	50,000 円
		予備費	63,200 円
合 計	1,423,200 円	合 計	1,423,200 円

地域の特徴ある文化活動紹介

以下【感染症拡大防止のため中止】

- 「川場村文化祭」を計画 期日：11 月 2 日（火）・3 日（水・祝） 会場：川場村文化会館、体育館、保健センター等
内容：川場村文化協会加盟団体、こども園、小学校、中学校児童生徒の作品展示、健康福祉まつり、農業祭り等を実施
- 「川場村芸能祭」を計画 期日：2 月 5 日（土） 会場：川場村文化会館
内容：川場村文化協会加盟団体、こども園、小学校、中学校児童生徒の発表
- 「役員研修会」を計画
期日：3 月中旬 会場：関東圏内 内容：視察研修

令和 4 年度事業計画

- 「川場村文化祭」の開催
期日：11 月 2 日（水）・3 日（木・祝） 会場：川場村文化会館、体育館、保健センター、担い手研修施設
内容：川場村文化協会加盟団体、こども園、小学校、中学校児童生徒の作品展示、健康福祉まつり等を実施
- 「川場村芸能祭」の開催
期日：2 月 5 日（土） 会場：川場村文化会館
内容：川場村文化協会加盟団体、こども園、小学校、中学校児童生徒の発表
- 「役員研修会」の開催
期日：3 月中旬 会場：関東圏内 内容：視察研修

昭和村文化協会

【昭和 57 年 3 月 24 日設立】

事務局：昭和村教育委員会事務局 〒 379-1203 利根郡昭和村糸井 405 番地 1
TEL：0278-24-5120 FAX：0278-24-5213
担当者 主事 山 田 蘭 生
E-mail： r-yamada@vill.gunma-showa.lg.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
会 長	新 木 一 雄	盆栽	副会長	飯 塚 好 見	オカリナ
副会長	佐 藤 光 男	合唱			
副会長	萩 原 智 子	太鼓			

※会長任期 令和 4 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日（2 年）

参加団体数・人数

部 門	文 学					美 術					音 楽				芸 能					郷土芸能					そ の 他					合計				
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	そ の 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	そ の 他	合 唱	器 楽	邦 楽	そ の 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	そ の 他	神 楽	獅子 舞	八 木 節	は や し	そ の 他	郷 土	視 聴 覚	盆 裁	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他	
団体 数		1					2	1	2	1	2		1	5		1			5	1	1	2					1			1	3			30
人 数		9					24	12	18	10	27		37	47		15			25	6	32	35					20			19	56			392

機関誌

機関誌	発行なし
内 容	

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入			支 出		
（収 入）			（事業経費）		
会費団体	1,000 円× 32 団体	32,000 円	会議費		65,000 円
村補助金		663,000 円	事務費		169,000 円
寄付金		1,000 円	事業費		1,039,000 円
その他		669,000 円	諸 費		90,000 円
			予備費		2,000 円
合 計		1,365,000 円	合 計		1,365,000 円

地域の特徴ある文化活動紹介

以下【感染症拡大防止のため中止】

- 1 村民歴史探訪
県内及び近県の歴史的遺産や文化施設を訪ね歩く。毎年、9 月・10 月に実施している。
- 2 昭和村文化祭
昭和村公民館で、文化協会加盟団体・小中学生・保育園児等の作品を展示している。
毎年、11 月 22 日・23 日に開催している。
- 3 村民芸能祭
舞踊、カラオケ、ダンス、マンドリン、太鼓、コーラス、オカリナなどの発表を行っている。
このほか、村舞踊協会主催のチャリティー舞踊発表会を行い、村社会福祉協議会に寄付を行っている。

令和 4 年度事業計画

- 1 第 39 回村民歴史探訪
村民に参加を呼びかけ、県内及び近県の歴史的遺産や文化施設を訪ね歩く。
期 日：9、10 月
- 2 第 63 回昭和村文化祭
文化協会加盟団体・小中学生・保育園児等の作品を展示。
期 日：11 月 22 日（火）・23 日（水・祝）
- 3 第 41 回村民芸能祭
舞踊、カラオケ、ダンス、マンドリン、太鼓、コーラス、オカリナなどの発表会。
期 日：3 月 5 日（日）

みなかみ町文化協会

【平成 18 年 4 月 1 日設立】

事務局：みなかみ町教育委員会 〒 379-1305 利根郡みなかみ町後閑 321-1
生涯学習課 TEL：0278-25-5025 FAX：0278-62-0632
担当者 課長補佐 兼 生涯学習係長 田 村 司
E-mail：t-tamura@town.minakami.gunma.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
会 長	本 多 博 子	茶道	常任理事	飯 田 奈津子	華道
副会長	松 本 静 子	華道	常任理事	眞 庭 正 子	民謡
書記会計	杉 木 輝 夫	俳句・吟詠	常任理事	本 多 ミサ子	合唱

※会長任期 令和 4 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日（2 年）

参加団体数・人数

部 門	文 学					美 術					音 楽				芸 能					郷土芸能					そ の 他					合計				
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	そ の 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	そ の 他	合 唱	器 楽	邦 楽	そ の 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	そ の 他	神 楽	獅子 舞	八 木 節	は や し	そ の 他	郷 土	視 聴 覚	盆 裁	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他	
団体 数		2	3				2		6	3	3		5	4			1	2	6	4		6	2	1	1		2	2		1	1		2	59
人 数		30	103				34		42	38	33		109	76			9	13	55	28		74	37	13	23		58	58		17	6		23	879

機関誌

機関誌	「みなかみ町文化協会だより」 年 1 回発行（3 月）
内 容	活動内容の報告

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
会費	170,000 円	総務費	10,000 円
補助金	1,000,000 円	会議費	10,000 円
繰越金	901 円	事業費	600,000 円
雑収入	99 円	補助金・負担金	525,000 円
		通信費	20,000 円
		事務費	6,000 円
合 計	1,171,000 円	合 計	1,171,000 円

地域の特徴ある文化活動紹介

日 付	内 容	場 所
3 月 31 日	機関誌「みなかみ町文化協会だより」発行	

令和 4 年度事業計画

日 付	内 容	場 所
11 月 5 日（土） 6 日（日）	第 17 回 みなかみ町文化祭	舞台：みなかみ町カルチャーセンター 展示：みなかみ町カルチャーセンター／水上社会体育館／ 水上公民館／新治 B & G 海洋センター

玉村町文化協会

【昭和 50 年 4 月 1 日設立】

事務局：玉村町公民館 〒 370-1105 佐波郡玉村町福島 325 番地
TEL：0270-65-2354 FAX：0270-65-5200
担当者 生涯学習課公民館係 小 原 拓 也
E-mail：takuya-o@town.tamamura.lg.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
会 長	横 堀 徳 壽	油絵	副会長	久保田 晶 子	民舞踊
副会長	奥 野 吉 人	書道	会 計	高 田 喜美枝	詩吟
副会長	剣 持 修 身	写真	書 記	島 田 貞 子	フォークダンス

※会長任期 令和 3 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日（2 年）

参加団体数・人数

部 種 目	文 学				美 術						音 楽				芸 能					郷土芸能				そ の 他					合計						
	詩	短歌	俳句	輪読鑑賞	その他	美術	書道	写真	華道	茶道	手工芸	その他	合唱	器楽	邦楽	その他	演劇	民謡	舞踊	吟詠	歌謡	その他	神楽	獅子舞	八木節	はやし	その他	郷土		視聴覚	盆栽	将棋囲碁	生活	その他	
団体数			1			3	3	1			6								15	1						1									31
人数			9			30	27	7			59								129	9						16									286

機関誌

機関誌	「文化だより」 年 1 回発行（3 月）
内 容	総合芸術展 芸能発表会 子ども芸術展 新加入団体の紹介 等

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
会費	150,000 円	事業費	590,000 円
一般参加費	35,000 円	管理費	160,000 円
補助金	665,000 円	事業推進費	85,000 円
雑収入	10 円	雑費	10,000 円
		予備費	5,010 円
合 計	850,010 円	合 計	850,010 円

地域の特色ある文化活動紹介

平成 24 年度から、将来の文化協会会員育成のためと地域ボランティア活動として「子ども芸術展」を開催しています。主催は玉村町文化協会、生涯学習課、学校教育課、町内各教科主任の学社・地域連携で行います。対象は町内の全幼稚園、保育園、小学校、中学校、県立玉村高校、県立女子大学の美術部の図工美術、書き初め作品です。

- 玉村町芸能発表会
令和 3 年 11 月 23 日（火・祝） 会場 玉村町文化センター 出演 12 団体、出演者 85 人、来場者 194 人
- 玉村町総合芸術展
令和 4 年 3 月 18 日（金）～ 20 日（日） 会場 玉村町文化センター 出品 15 団体、出品者 122 人、来場者 314 人
- 玉村町子ども芸術展ミニ
令和 4 年 2 月 1 日（火）～ 13 日（日） 会場 玉村町文化センター 出品 8 団体、出品者 240 人、来場者 約 3,000 人

令和 4 年度事業計画

- 総会 会 場 玉村町文化センター
- 総合芸術展 開催日 10 月 21 日（金）～ 23 日（日）
会 場 玉村町文化センター
内 容 書道・絵画・絵手紙・陶芸・写真・俳句・押し花・パッチワーク・切り絵・華道・工芸・その他
町内小中学校の部：絵画・書道 町内幼稚園の部：絵画
- 芸能発表会 開催日 11 月 23 日（水・祝）
会 場 玉村町文化センター
内 容 各団体によるステージ発表
- 子ども芸術展 開催日 2 月 10 日（金）～ 12 日（日）
会 場 玉村町文化センター
内 容 町内幼保小中学校、県立玉村高等学校、県立女子大学の図工美術、書き初め作品を展示する
- 文化だより 3 月に発行

板倉町文化協会

【昭和 55 年 8 月 17 日設立】

事務局：板倉町教育委員会事務局 〒 374-0132 邑楽郡板倉町大字板倉 2698 番地
生涯学習係(中央公民館内) TEL：0276-82-2435 FAX：0276-82-2436
担当者 主査 小 島 順 子
E-mail：kojima-j@town.gunma-itakura.lg.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
会 長	荒 井 英 世	文学（その他）	会 計	松 村 敬次郎	芸能（その他）
副会長	伊 藤 幸 子	手工芸	監 査	渡 辺 紀代乃	美術
副会長	柏 崎 源 二	神楽	監 査	中 田 光 子	生活
書 記	増 田 初 男	芸能（その他）	監 査	増 田 礼 子	舞踊

※会長任期 令和 4 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日（2 年）

参加団体数・人数

部門	文 学				美 術						音 楽				芸 能					郷土芸能					そ の 他					合計				
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	そ の 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	そ の 他	合 唱	器 楽	邦 楽	そ の 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	そ の 他	神 楽	獅 子 舞	八 木 節	は や し	そ の 他	郷 土 舞 踊	視 聴 覚	盆 栽	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他	
団体数					1	1	2	1			3	1		1				2	5			3	1			1		2				1	2	27
人数					7	11	25	8			37	6		5				16	38			46	13			13		31				11	25	292

機関誌

機関誌	「もくせい」 年 2 回発行（8 月・1 月）
内 容	文化協会活動状況報告 団体紹介

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
負担金	219,000 円	会議費・事務費	80,000 円
町補助金	405,000 円	事業費	1,101,000 円
諸収入	375,000 円	報償費・慶弔費	40,000 円
雑収入	985 円	諸費	90,000 円
繰越金	361,015 円	予備費	50,000 円
合 計	1,361,000 円	合 計	1,361,000 円

地域の特徴ある文化活動紹介

以下【感染症拡大防止のため中止】

- ・一日研修会 10 月
- ・第 42 回板倉町民文化祭 10 月
- ・芸術鑑賞会 1 月

令和 4 年度事業計画

- ・文化協会総会 4 月 22 日（金）
- ・一日研修会 10 月
- ・第 43 回板倉町民文化祭 10 月 29 日（土）・30 日（日）
- ・芸術鑑賞会 1 月

明和町文化協会

【昭和 42 年 1 月 22 日設立】

事務局：明和町教育委員会
生涯学習課

〒 370-0701 邑楽郡明和町南大島 1073-1
TEL：0276-84-5555 FAX：0276-84-5580

担当者 係長 松 本 栄一郎

E-mail：sanbun@town.gunma-meiwa.lg.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
会 長	藺 田 正 幸	カラオケ	会 計	島 田 和 榮	オカリナ
副会長	有 田 理 恵	フラダンス	監 査	落 合 勲	八木節
副会長	黒 澤 美代子	舞踊	監 査	五十嵐 隆 雄	将棋
書 記	鯉 沼 照 子	舞踊	顧 問	竹 内 弘 明	写真

※会長任期 令和 4 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日（2 年）

参加団体数・人数

部 門	文 学				美 術						音 楽				芸 能					郷土芸能				そ の 他					合計						
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	そ の 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	そ の 他	合 唱	器 楽	邦 楽	そ の 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	そ の 他	神 楽	獅子 舞	八 木 節	は や し	そ の 他	郷 土	視 聴 覚	盆 裁	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他		
団体 数		1				1	1	2	1	1	6		1	3			1		4	1	1					1	1				1	1	1	1	30
人数		7				5	5	26	15	6	70		17	25			12		59	8	30					11	2				11	16	20	30	375

機関誌

機関誌	発行なし
内 容	

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
会費	84,000 円	事務費・会議費	60,000 円
助成金	675,000 円	活動費	324,000 円
繰越金	1,330,068 円	事業費	570,000 円
雑収入	932 円	負担金	50,000 円
		その他	1,086,000 円
合 計	2,090,000 円	合 計	2,090,000 円

地域の特徴ある文化活動紹介

- ① 第 8 回「桜のつどい」 4 月
- ② 第 24 回菊花展 11 月 6 日（土）・7 日（日）
- ③ 第 24 回文化祭 11 月 6 日（土）・7 日（日）
- ④ 文学歴史散歩 11 月
- ⑤ 芸術鑑賞会 1 月～3 月

上記【感染症拡大防止のため中止】

- ⑥ 役場庁舎内及びふるさと産業文化館ホワイエへの作品展示

令和 4 年度事業計画

- ① 第 9 回「桜のつどい」【感染症拡大防止のため中止】
- ② 第 25 回文化祭 11 月 5 日（土）・6 日（日）開催予定
- ③ 第 25 回菊花展 検討中
- ④ 文学歴史散歩 11 月開催予定
- ⑤ 芸術鑑賞会 1 月～3 月実施予定
- ⑥ 役場庁舎内及びふるさと産業文化館ホワイエへの作品展示

千代田町文化協会

【昭和 47 年 9 月 16 日設立】

事務局：千代田町教育委員会事務局 〒 370-0503 邑楽郡千代田町大字赤岩 1701-1
 (コスメ・ニスト千代田町プラザ内) TEL：0276-86-6311 FAX：0276-86-6336
 担当者 生涯学習係長 坂 川 剛
 E-mail：s-gaku@town.chiyoda.gunma.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
会 長	金 子 孝 男	絵画	監 査	原 田 紀 幸	八木節
副会長	飯 塚 芳 枝	舞踊	監 査	丸 山 洋 子	書道
副会長	杉 山 芳 廣	木彫	顧 問	田 島 功 一	絵画
書 記	小 暮 芳 江	舞踊	顧 問	栗 原 稔	陶芸
会 計	板 橋 照 代	器楽			

※会長任期 令和 4 年 5 月 22 日～令和 6 年 5 月 (2 年)

参加団体数・人数

部 門	文 学	美 術	音 楽	芸 能	郷土芸能	そ の 他	合 計
種 目	詩 短 俳 輪 読 鑑 賞 其 他	美 書 写 華 茶 手 工 其 他	合 器 邦 其 他	演 民 舞 吟 歌 其 他	神 獅 八 は 其 他	郷 視 盆 将 生 其 他	
団体数	1	1	1	1	1	1	33
人数	5	16	18	38	8	9	366

機関誌

機関誌	発行なし
内 容	

主な事業と経費 (令和 4 年度当初予算)

収 入	支 出
会費個人 200 円× 366 人= 73,200 円	(事業経費)
町補助金 870,000 円	事業費 20,000 円
その他(繰越金・雑収入) 972,800 円	委託費(各部助成金) 244,800 円
	研修調査費 200,000 円
	諸活動費 100,000 円
	会議費 / 事務費 105,000 円
	創立 50 周年記念事業費 1,000,000 円
	その他(雑費 / 予備費) 246,200 円
合計 1,916,000 円	合計 1,916,000 円

地域の特徴ある文化活動紹介

以下【感染症拡大防止のため中止】

○ 文化祭の開催

「第 40 回千代田町文化祭」 期日：令和 3 年 11 月 13 日 (土)・14 日 (日)

○その他

「千代田の祭 川せがき」 期日：令和 3 年 8 月 18 日 (水)

令和 4 年度事業計画

○ 文化祭の開催

「第 41 回千代田町文化祭」

期日：令和 4 年 11 月 12 日 (土)・13 日 (日)

※各種作品の展示、芸能発表、茶会等を 2 日間開催予定

※千代田町文化協会創立 50 周年記念式典を実施予定

○その他

「千代田の祭川せがき」

期日：令和 4 年 8 月 18 日 (木) 実施予定

※民踊流しや芸能発表(八木節、舞踊、和太鼓などの演芸)を実施予定

大泉町文化協会

【昭和 32 年 4 月設立】

事務局：大泉町公民館

〒 370-0523 邑楽郡大泉町大字吉田 2465

TEL：0276-62-2330 FAX：0276-62-7550

担当者 主査 田 中 郁 子

E-mail：tanaka-i@town.oizumi.gunma.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
会 長	清 水 正 弘	詩吟	監 査	伊 東 和 子	茶道
副会長	柴 田 幸 子	歌謡	監 査	長 島 武 子	日本舞踊
副会長	石 井 清	絵画	事務局長	植 松 愛 子	フラダンス
書 記	築比地 湜 子	舞踏	事務局次長	久 保 田 良 雄	八木節
書 記	小 山 和 子	華道	事務局	遠 藤 育 子	書道
書 記	竹 沢 和 子	舞踏	事務局	前 田 洋 子	短歌
書 記	小 暮 仁 子	鎌倉彫			
会 計	神 長 明 美	ダンス			
会 計	市 川 国 雄	詩吟			
会 計	増 山 愛	邦楽			

※会長任期 令和 4 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日（2 年）

参加団体数・人数

部 門	文 学				美 術						音 楽			芸 能						郷土芸能					そ の 他					合計					
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	そ の 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	そ の 他	合 唱	器 楽	邦 楽	そ の 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	そ の 他	神 楽	獅 子 舞	八 木 節	は や し	そ の 他	郷 土	視 聴 覚	盆 栽	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他		
団 体 数		1				1	1		1	1	1				1			1	3	2	1	2			1										17
人 数		9				12	14		15	10	4				10			18	30	27	26	55			12										242

機関誌

機関誌	発行なし
内 容	

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
会費個人、団体	158,500 円	会議費、旅費、事務費	70,000 円
町から補助金	1,015,000 円	報償費、交際費	70,000 円
事業収入	1,009,000 円	事業費	2,385,000 円
雑収入・積立金	100 円	慶弔費、負担金	127,000 円
繰越金	649,211 円	雑費、積立金	70,000 円
		予備費	109,811 円
合 計	2,831,811 円	合 計	2,831,811 円

地域の特徴ある文化活動紹介

1) 第 49 回芸能展示発表会【感染症拡大防止のため中止】

2) 文化講演会 三つの楽器による演奏会

期 日：6 月 19 日（土）

場 所：大泉町公民館 参加者：70 人 コンサートを鑑賞し、会員の資質向上を図った。

令和 4 年度事業計画

1) 第 50 回芸能展示発表会

期 日：6 月 18 日（土）・19 日（日） 場所：洋泉興業大泉町文化むら

内 容：加盟サークルが芸能・展示の部に分かれて趣向を凝らした発表会を行う。

2) 文学歴史散歩

期 日：10 月中旬 場所：未定

邑楽町文化協会

【昭和 52 年 10 月 1 日設立】

事務局：邑楽町中央公民館

〒 370-0603 邑楽郡邑楽町大字中野 2569-1

TEL：0276-88-1177 FAX：0276-88-2111

担当者 課長補佐 兼 館長 兼 事業係長・社会教育主事 藤 田 和 良

E-mail：ora-ph@swan.town.ora.gunma.jp

役員構成

職 名	氏 名	専 門 種 目	職 名	氏 名	専 門 種 目
会 長	渡 辺 幾 雄	伝統文化	幹 事	戸ヶ崎 真 里	公民館活動
副会長	稲 葉 進 悟	和太鼓	幹 事	佐 藤 トミ子	公民館活動
副会長	根 本 康 男	将棋	幹 事	春日井 薫	写真
書 記	藤 田 節 子	音楽	幹 事	柄 尾 利 晴	地域文化
書 記	木 村 光 夫	切り絵	幹 事	多々木 智	歌謡
会 計	大 川 千代子	茶華道	幹 事	森 田 一 夫	歌謡
会 計	廣 田 和 男	公民館活動	幹 事	橋 本 友 男	歌謡
幹 事	大 野 敏 夫	地域文化	幹 事	小 林 千代子	箏

※会長任期 令和 4 年 4 月～令和 6 年 3 月（2 年）

参加団体数・人数

部門	文 学					美 術					音 楽				芸 能					郷土芸能					そ の 他					合計			
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	そ の 他	美 術	書 道	写 真	華 道	茶 道	手 工 芸	そ の 他	合 唱	器 楽	邦 楽	そ の 他	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	そ の 他	神 楽	獅子舞	八 木 節	は や し	そ の 他	郷 土	視 聴 覚	盆 栽	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他
団体数			2			10	10	3	7	8	11	9	11	1	2	1		1	2	2	2		1	2	1	4	4	5		2	24	47	172
人数			15			103	137	28	128	60	70	109	114	5	103	9		5	14	78	14		19	25	26	55	44	66		36	264	785	2,312

機関誌

機関誌	発行なし
内 容	

主な事業と経費（令和 4 年度当初予算）

収 入		支 出	
会費	81,000 円	会議費	15,000 円
町補助金	725,000 円	事務費	40,000 円
その他	472,000 円	事業費	1,129,250 円
		研修費	20,000 円
		負担金	58,750 円
		その他	15,000 円
合 計	1,278,000 円	合 計	1,278,000 円

地域の特徴ある文化活動紹介

- ① 文化協会事業の中心である「町民文化祭」をはじめ、中央・長柄・高島公民館まつりや音楽連盟主催の「チャリティーふれあい七夕コンサート・邑の森音楽フェス」、茶華道会主催の「藤棚呈茶会」は、感染症拡大防止のため中止。
- ② コロナ禍の中で、感染対策をとりながら、邑楽太鼓盛和会主催の「おうら和太鼓フェスティバル」（222 人）や上州邑楽七福神を愛する会主催の「上州邑楽七福神めぐり」（108 人）、おうら写真クラブの「写真展」（258 人）を開催することができた。

令和 4 年度事業計画

- ① 町民文化祭・・・文化協会傘下の団体が一堂に集い、町民文化祭を開催する。11 月 12 日（土）・13 日（日）に開催。
- ② 各加盟団体の自主事業開催を支援（公民館まつり、チャリティーふれあい七夕コンサート、藤棚呈茶会、上州邑楽七福神めぐり、写真展、切り絵展、第 11 区文化会など）
- ③ 視察研修会、文化講演会の開催
- ④ 文化協会主催事業の実施

全県下の種目・参加団体・所属人数

部 門	文 学					美 術		
種 目	詩	短 歌	俳 句	輪 読 鑑 賞	そ の 他	美 術	書 道	写 真
団 体 数	1	28	64	2	25	91	111	61
所属人数	10	609	790	28	545	1,376	2,482	671

部 門	美 術				音 楽			
種 目	華 道	茶 道	手 工 芸	そ の 他	合 唱	器 楽	邦 楽	そ の 他
団 体 数	90	64	124	35	153	142	89	16
所属人数	1,970	3,273	1,427	372	3,547	3,186	1,308	2,069

部 門	芸 能					
種 目	演 劇	民 謡	舞 踊	吟 詠	歌 謡	そ の 他
団 体 数	8	65	354	93	69	105
所属人数	145	751	4,230	2,408	2,069	1,663

部 門	郷 土 芸 能				
種 目	神 楽	獅 子 舞	八 木 節	は や し	そ の 他
団 体 数	35	31	66	25	44
所属人数	534	1,603	1,342	1,079	851

部 門	そ の 他						合計
種 目	郷 土	視 聴 覚	盆 裁	将 棋 囲 碁	生 活	そ の 他	
団 体 数	23	10	39	44	27	114	2,248
所属人数	949	123	638	856	304	1,860	45,068

※ 種目の欄で、一部団体数及び所属人数が統合している箇所は、前の種目で積算。

例) 華道・茶道合算で、団体数 10・人数 100 の場合は、華道の種目で積算。

「群馬県文化協会連合会」活動概要

【昭和56年度～令和元年度】

設 立	昭和56年度（昭和57年3月25日）
趣 旨	○ 本県における芸術文化振興を図るため、県内市町村文化協会等が相互の連携・協調のもとに、地域の文化を伝承・掘り起こしを行い、豊かな県民生活に資する。
昭和56 経緯等	1 概要 ○ 昭和57年3月、59市町村の参加により設立総会を開催して発足。以後、順次加盟が増え、平成5年度で全市町村文化協会等が組織され、全市町村の加盟に至った。平成13年6月15日、設立20周年を迎えたのを機に「群馬県文化協会連合会」と名称を変更し、組織改編を行った。 2 沿革 ○ 昭和56年3月11日に開催された群馬県文化事業団事業報告会の席で、群馬県文化協会連絡協議会の設立が決議される。 ○ 昭和56年10月6日に開催された、群馬県文化協会連絡協議会の設立に向けた第1回の代表者会議（5地区、11人参加）において、協調・発展が検討される。 ○ 昭和57年1月22日 第2回代表者会議を開催（6地区、12人参加） ○ 昭和57年2月19日 第3回代表者会議を開催（19地区、25人参加） ○ 昭和57年3月25日 59団体、100人の参加により設立総会を開催 昭和57 ○ 昭和57年6月17日 文化協会38人、市町村教委49人、県関係者12人で、第1回の総会・研修会を開催。連絡協議会の運営や事業・予算、文化協会のあり方等について協議し、モデル団体の事例発表を行う。 ○ 昭和57年12月11日～12日、第11回全日本文化集會に役員参加 ○ 昭和58年3月1日 「市町村文化協会一覧」を発行 ○ 昭和58年3月2日 「会議（今後の運営について）、及び事例発表（前橋市、赤城村）」を開催・・・・・・103人参加 昭和58 ○ 昭和58年6月2日 「総会と研究協議（地域における文化協会のあり方 ―組織運営について―）」を開催・・・・・・97人参加 ○ 昭和58年7月27日 「市町村文化協会事業一覧」を発行 ○ 昭和59年3月2日 「市町村文化協会一覧」を発行 ○ 昭和59年3月8日 「研究集会（文化協会運営上の問題点）」を開催・・77人参加 昭和59 ○ 昭和59年6月7日 「総会と研修会」を開催 講演テーマ「文化の意味と文化活動について」 講師：山川武正（県文化事業団理事長） ○ 昭和59年8月1日 「市町村文化協会事業一覧」を発行 ○ 昭和60年3月1日 「市町村文化協会一覧」を発行 ○ 昭和60年3月5日 「研究集会（地域文化の質的向上を図るにはどうしたら良いか）」を開催・・・・・・93人参加 昭和60 ○ 昭和60年5月18日 「総会と講演会」を開催 講演テーマ「生涯学習と地域社会」 講師：加藤秀俊（放送大学教授） ○ 昭和61年3月5日 「研究集会」を開催 モデル団体の研究発表と全日本文化集會鹿児島大会の参加報告 「生涯教育について」の講演会 講師：横山 巖（県教育文化事業団理事長） ○ 昭和61年3月1日 「群馬県市町村文化協会一覧」を作成 昭和61 ○ 昭和61年6月4日 「総会と講演会」を開催 講演テーマ「青少年の健全育成」 講師：石内 巖（県教委青少年課長） ○ 昭和62年3月1日 「群馬県市町村文化協会一覧」を作成 ○ 昭和62年3月5日 「研究集会」を開催 モデル団体の研究発表と全日本文化集會埼玉大会の参加報告 講演テーマ「生涯学習と地域の文化活動」 講師：松島弥太郎（県生涯教育推進協議会長）

昭和62

- 昭和62年6月3日 「総会と講演会」を開催
講演会テーマ「群馬の風土と文化」 講師：近藤義雄（県地域文化研究協議会長）
- 昭和62年10月1日 「市町村文化協会だより」を作成
- 昭和63年3月4日 「研究集会」を開催
モデル団体の研究発表と全日本文化集会群馬大会の開催について協議
午後、モデル団体の発表と研究協議を深めるため、分科会を設けて運営

昭和63

- 昭和63年5月19日 「総会と講演会」を開催
総会では、「全日本文化集会群馬大会」の開催に向けて、特別に協議した。
講演テーマ「自得句碑の里」「役者余情」 講師：狩野定夫（県小型映画連盟会長）
- 平成元年3月3日 「研究集会」を開催
午前中、「全日本文化集会群馬大会」の開催について協議し、午後、モデル団体の発表と研究協議を深めるため、分科会を設けて運営

平成元

- 平成元年6月1日 「総会」を開催 「全日本文化集会群馬大会」の開催に向けて協議した。
- 平成元年8月1日 「群馬県市町村文化協会一覧」を作成
- 平成元年9月2日～3日 「第18回全日本文化集会群馬大会」を開催
 - 第1日目
 - ◇ 開会式
 - ◇ 記念講演 萩原 進（群馬芸術文化協会会長）
 - ◇ 芸能発表（4団体）
 - ◇ 群馬交響楽団演奏会
 - 第2日目
 - ◇ 研究協議会 実践発表（3県文化協会）
 - ◇ 大会宣言
 - ◇ 閉会式
- 平成2年3月2日 「研究集会」の開催
午前中、「全日本文化集会群馬大会」の実施報告と講演会
講演テーマ「生涯学習時代に対応した市町村文化協会の役割と課題」
講師：寺崎喜三（北部福祉事務所長）
午後、モデル団体の発表と、研究協議を深めるため分科会を設けて運営

平成2

- 平成2年6月4日 「総会と講演会」を開催
講演テーマ「群馬の風土と文学」 講師：伊藤信吉（詩人）
- 平成2年8月1日 「群馬県市町村文化協会一覧」を作成
- 平成3年3月1日 「研究集会」を開催
午前中、「講演会」と「モデル団体の発表」
講演テーマ「土屋文明先生の思い出」 講師：原 一雄（詩人）
午前のモデル団体の発表を受けて、午後、分科会を設けて協議

平成3

- 平成3年6月7日 「総会と10周年記念式典」を開催
 - 記念式典
 - ◇ アトラクション「群馬の民謡」 出演：上州美山会
 - ◇ 感謝状贈呈
 - ◇ シンポジウム「21世紀に向け、文化の発信」
(地域の文化をどう広報普及するか)
- 平成4年3月6日 「研究集会」を開催
午前中、「講演会」と「モデル団体の発表」
講演テーマ「童謡 心のふるさと」 講師：多胡純策（「ぐんまの童謡」編集委員長）
午前のモデル団体の発表を受けて、午後、分科会を設けて協議
- 平成4年3月1日 「群馬県市町村文化協会一覧」を作成

平成4

- 平成4年6月5日 「総会とシンポジウム・コンサート」を開催
「林 柳波」生誕100年を記念した「童謡コンサート」
シンポジウム「林 柳波を語るつどい」
- 平成5年2月18日～19日 伊香保町「ホテル天坊」にて、県の「文化振興会議」と合同で「研究集会」を開催。 テーマ「特色ある地域文化の振興について」
 - ◇ 平成5年度芸術文化振興施策の説明
 - ◇ 講演「地域文化の振興と国民文化祭」
講師：枝川明敬（文化庁地域文化振興室長）
 - ◇ パネルディスカッション
 - ◇ 文化協会事例発表〔赤堀町、上野村、高山村、新治村、邑楽町〕

平成5

- ◇ アトラクション「邦楽演奏会」
- 平成5年3月1日 「群馬県市町村文化協会一覧」を作成

平成6

- 平成5年6月11日 「総会と講演会」を開催
講演「地域振興に果たす文化活動の役割」、並びにアトラクション「落語（孝行糖）」
講師：荻野善三郎（元前橋財務事務所地域振興室長）
- 平成5年12月1日 「群馬県市町村文化協会一覧」を作成
- 平成6年2月17日～18日 伊香保町「ホテル天坊」にて、県の「文化振興会議」と
合同で「研究集会」を開催。テーマ「文化協会に期待されるもの」
 - ◇ 平成6年度芸術文化振興施策の説明
 - ◇ 講演「ふるさとの食文化」 講師：志田俊子（明和女子短期大学教授）
 - ◇ パネルディスカッション 「文化協会に期待されるもの」
 - ◇ 文化協会事例発表〔箕郷町、子持村、桐生広域圏文化協会、玉村町〕
 - ◇ アトラクション「義太夫（壺坂霊験記）」

平成7

- 平成6年6月10日 「総会と音楽コンサート」を開催
コンサート 「ぐんま新人演奏会」出演者による演奏
- 平成7年2月16日～17日 伊香保町「ホテル天坊」にて、県の「文化振興会議」と
合同で「研究集会」を開催。テーマ「ふるさと再発見（継承と創造）」
 - ◇ 平成7年度芸術文化振興施策の説明
 - ◇ 講演「上州文化再発見」 講師：熊倉浩靖（CAD計画研究所）
 - ◇ パネルディスカッション
 - ◇ 文化協会事例発表〔鬼石町、（佐）東村、群馬郡文化協会連絡協議会〕
 - ◇ アトラクション 映画「50年目の春 プラハの春へ」
- 平成7年3月1日 「群馬県市町村文化協会一覧」を作成

平成8

- 平成7年6月8日 「総会と舞踊・邦楽演奏会」を開催
舞踊・邦楽演奏会 若柳吉駒（白寿の現役舞踊家）ほか出演
- 平成8年2月15日～16日 伊香保町「ホテル天坊」にて、県の「文化振興会議」と
合同で「研究集会」を開催。テーマ「わがまち、わがむらの文化振興について」
 - ◇ 平成8年芸術文化振興施策の説明
 - ◇ 講演「映画の歴史と見方」 講師：小栗康平（映画監督）
 - ◇ 映画鑑賞 県人口200万人記念製作映画「眠る男」
 - ◇ 文化協会事例発表〔富岡市、大胡町、嬬恋村〕
 - ◇ アトラクション 群馬ハーモニカ連盟
- 平成8年3月1日 「群馬県市町村文化協会一覧」を作成

平成9

- 平成8年6月7日 「総会と音楽コンサート」を開催
コンサート 「ぐんま新人演奏会」出演者による演奏
- 平成9年2月10日 「群馬県市町村文化協会一覧」を作成
- 平成9年2月19日～20日 伊香保町「ホテル天坊」にて、県の「文化振興会議」と
合同で「研究集会」を開催。テーマ「魅力ある地域文化の発信について」
 - ◇ 平成9年度芸術文化振興施策の説明
 - ◇ 第16回国民文化祭の推進状況の説明
 - ◇ 講演「第10回国民文化祭とちぎを振り返って」
講師：福島隆男（栃木県生活文化課文化振興担当係長）
 - ◇ シンポジウム「魅力ある地域文化の発信」
 - ◇ 文化協会事例発表〔赤城村、新田町、妙義町〕
 - ◇ アトラクション 群馬マンドリン楽団

- 平成9年6月6日 「総会とオカリナコンサート」を開催
コンサート 前橋土笛の会出演
- 平成10年2月18日～19日 伊香保町「ホテル天坊」にて、県の「文化振興会議」と
合同で「研究集会」を開催。テーマ「地域が支え、地域を支える文化活動」
 - ◇ 平成10年度芸術文化振興施策の説明
 - ◇ 講演「地域が支え、地域を支える文化活動」 講師：衛 紀生（演劇評論家）
 - ◇ シンポジウム「地域が支え、地域を支える文化活動」
 - ◇ 文化協会事例発表〔高崎市、水上町、富士見村〕
 - ◇ アトラクション 群馬アコーディオンセンター
- 平成10年3月20日～22日 「平成9年度群馬県地域文化祭」を開催

- ◇ テーマ「つる舞うぐんま とうもうフェスティバル」
- ◇ 会場・内容
 - ・桐生市市民文化会館
 - 展示（展示室）・・・日本画、洋画、写真の作品160点を展示
 - 舞台（小ホール）・・・郷土芸能、舞踊、合唱、合奏など14団体の発表
 - ・太田市社会教育総合センター
 - 展示（各室）・・・書道、俳句、俳画、刻字、レザークラフト、人形、陶芸などの作品418点を展示
 - 舞台（ホール）・・・日本舞踊、邦楽、民謡、詩吟など16団体の発表
 - ・参加市町村・・・桐生市、太田市、館林市、新里村、黒保根村、勢多東村、尾島町、新田町、藪塚本町、笠懸町、大間々町、板倉町、明和村、千代田町、大泉町、邑楽町
- 平成10年3月31日 「地域文化ぐんま」No. 1 を発行

平成10

- 平成10年6月5日 「総会と邦楽コンサート」を開催
 - コンサート 桜田晴波と桜箏会出演
- 平成11年2月10日 「群馬県市町村文化協会一覧」を作成
- 平成11年2月18日～19日 伊香保町「ホテル天坊」にて、県の「文化振興会議」と合同で「研究集会」を開催。
 - テーマ「公共ホールを拠点とした文化活動の展開」 ～地域住民とともに～
 - ◇ 平成11年度芸術文化振興施策の説明
 - ◇ 講演1 「公共ホールにおける市民参加型事業について」
 - 講師：坂田裕一（盛岡市商業観光課観光係長）
 - 講演2 「住民参加型事業の企画から実施まで」
 - 講師：桜井俊幸（小出郷文化会館館長）
 - ◇ 文化協会事例発表〔榛東村、境町、笠懸町〕
 - ◇ アトラクション ・落語 春風亭勢朝 ・義太夫
- 平成11年2月26日～28日 「平成10年度群馬県地域文化祭」を開催
 - ◇ テーマ「山と清流 あがつまフェスティバル」
 - ◇ 会場・内容
 - ・吾妻郡文化会館
 - 展示（各室）・・・絵画、写真、書、俳画、陶芸、生華、手工芸などの作品583点を展示
 - 舞台（ホール）・・・大正琴、詩吟、郷土芸能、和太鼓、合唱、民謡、民舞など66団体の発表
 - ・参加町村・・・中之条町、吾妻東村、吾妻町、長野原町、嬭恋村、草津町、六合村、高山村
- 平成11年3月31日 「地域文化ぐんま」No. 2 を作成

平成11

- 平成11年6月4日 「総会と音楽コンサート」を開催
 - コンサート 「ぐんま新人演奏会」出演者による演奏
- 平成12年2月10日 「群馬県市町村文化協会一覧」を作成
- 平成12年2月16日～17日 伊香保町「ホテル天坊」にて、県の「文化振興会議」と合同で「研究集会」を開催。
 - テーマ「文化活動の新たな展開」 ～地域文化を支える人々の活動を通して～
 - ◇ 平成12年度芸術文化振興施策の説明
 - ◇ 第16回国民文化祭について
 - ◇ 講演1 「文化と参加」 ～新世紀に向けての文化活動の新たな展開～
 - 講師：伊藤 裕夫（文化政策研究者）
 - 講演2 「ふるさとの新しい文化の風」
 - 講師：続木美和子（時をつむぐ会代表）
 - ◇ 文化協会事例発表〔館林市、宮城村、吾妻東村〕
 - ◇ アトラクション ・ハンドベル エンジェルベル
 - ・八木節 上州八木節会
- 平成12年2月25日～27日 「平成11年度群馬県地域文化祭」を開催
 - ◇ テーマ「風・光・未来 せいもうフェスティバル」
 - ◇ 会場・内容
 - ・藤岡会場
 - 展示（藤岡市民ホール）・・・書道、工芸、盆栽、華道の作品196点を展示

平成12

- 舞台（みかぼみらい館）・・・日本舞踊、新舞踊、詩吟、箏曲・ダンスなど19団体の発表
- ・富岡会場
展示（富岡市立美術博物館）・・・絵画、彫刻、文芸、写真の作品163点を展示
- 舞台（かぶら文化ホール）・・・合唱、器楽演奏など9団体の発表
- ・安中会場
舞台（安中市文化センター）・・・民謡、民舞、和太鼓、八木節など13団体の発表
- ・参加市町村・・・高崎市、藤岡市、富岡市、安中市、榛名町、倉渕村、箕郷町、群馬町、新町、鬼石町、吉井町、万場町、中里村、上野村、妙義町、下仁田町、南牧村、甘楽町、松井田町
- 平成12年3月31日 「地域文化ぐんま」No. 3 を作成

- 平成12年6月9日 「総会と吟剣詩舞道演技」を開催
演技 群馬県吟剣詩舞道総連盟出演
- 平成12年11月17日～19日 「平成12年度群馬県地域文化祭」を開催
 - ◇ テーマ「水と緑のふるさと とね・ぬまたフェスティバル」
 - ◇ 会場・内容
 - ・利根沼田文化会館
展示（各室）・・・書道、絵画、写真、短歌、陶芸、華道、盆栽、手工芸などの作品725点を展示
 - 舞台（ホール）・・・舞踊、詩吟、郷土芸能、和太鼓、合唱、大正琴、器楽演奏、箏曲など72団体の発表
 - ・参加市町村・・・沼田市、白沢村、利根村、片品村、川場村、月夜野町、水上町、新治村、昭和村
- 平成13年2月10日 「群馬県市町村文化協会一覧」を作成
「地域文化ぐんま」No. 4 を作成
- 平成13年2月14日～15日 伊香保町「ホテル天坊」にて、県の「文化振興会議」と合同で「研究集会」を開催。テーマ「新世紀に文化活動がもたらすもの」
 - ◇ 平成13年度群馬県文化振興施策の説明
 - ◇ 第16回国民文化祭について
 - ◇ 講演1 「地域文化の活性化と地域の将来」
講師：内山 節（哲学者）
 - 講演2 「地域からの文化の発信」～ブルーノ・タウトの映像製作を通して～
講師：熊野卓司（群馬県「一郷一学塾」講師、イベントプロデューサー）
 - ◇ 文化協会事例発表〔草津町、群馬町、太田市〕
 - ◇ アトラクション ・端唄、小唄 伊香保芸妓業協同組合

平成13

- 平成13年6月15日 「総会」を開催。**名称を「群馬県文化協会連合会」と変更**
- 平成13年7月14日 「群馬県文化協会連合会（旧群馬県文化協会連絡協議会）設立20周年記念行事」を開催
 - ◇ 式典
 - ・会場 前橋テルサホール ・時間 13:00～14:00
 - ・記念表彰 210人
 - ・アトラクション 日本舞踊清元「瓢箪」日本舞踊協会群馬県支部 支部長二代目若柳吉駒
 - ◇ 祝賀会
 - ・会場 前橋テルサ「けやきの間」 ・時間 15:00～16:30
 - ◇ 記念誌
 - ・「20年の歩み」 1, 200部発行
- 平成14年2月14日～15日 伊香保町「ホテル天坊」にて、県の「文化振興会議」と合同で「研究集会」を開催
テーマ「文化の更なる充実発展に向けて」 ～国民文化祭を契機として～
 - ◇ 第16回国民文化祭報告
 - ◇ 講演 講師：内山節（哲学者）
「地域づくりの基礎に文化の充実を」 ～国民文化祭を契機として～
 - ◇ 事例報告 太田市文化協会「にひた山を讃う」
 - ◇ 文化協会事例発表〔中之条町、北橋村、玉村町〕
 - ◇ アトラクション 邦楽 前橋市文化協会邦楽部会 桐の音会

平成14

- 平成14年6月7日 「総会と日本舞踊公演」を開催
直派若柳流寿慶会若柳緑祐門下「みどり会」出演

- 平成14年9月1日 「群馬県市町村文化協会一覧」を作成
- 平成15年2月12日～13日 伊香保町「ホテル天坊」にて、県の「文化振興会議」と合同で「研究集会」を開催。テーマは特に設けなかった。
 - ◇ 説明① 群馬県国民文化祭記念・地域創造基金
 - 説明② 『生命の発見』『ぐんま文化の日 公開フォーラム』
 - ◇ 講演① 「若者を動かすキーワードは『ハイテクで人間らしく』」
 - 講師：松本玲子（高崎芸術短期大学助教授）
 - 講演② 「日ごろの活動を通して」
 - 講師：矢畑恵子（スタジオステップス代表）
 - ◇ 文化協会事例発表〔高崎市・太田市・富士見村〕
 - ◇ アトラクション ・吟剣詩舞 桐生吟剣詩舞道連盟
- 平成15年2月21日～3月2日 「平成14年度群馬県地域文化祭」を開催
 - ◇ テーマ「きらめく文化 ちゅうもうフェスティバル」
 - ◇ 会場・期間
 - ・前橋広域市町村圏
 - 群馬県生涯学習センター（展示・2月28日～3月2日）
 - 前橋市民文化会館（舞台・3月2日）
 - ・伊勢崎佐波広域市町村圏
 - 境町総合文化センター（展示・2月21日～23日）
 - 玉村町文化センター（舞台・2月23日）
 - ・渋川地区広域市町村圏
 - 渋川市民会館（展示・3月1日～2日）
 - （舞台・3月2日）
 - ◇ 参加市町村
 - 前橋市・伊勢崎市・渋川市・北橋村・赤城村・富士見村・大胡町・宮城村・粕川村・子持村・小野上村・伊香保町・榛東村・吉岡町・赤堀町・佐波郡東村・境町・玉村町

平成15

- 平成15年6月27日 「総会とアコーディオン演奏」を開催
 - 群馬アコーディオンセンター（伊勢崎アコーディオンサークル、境町アコーディオンサークル）出演
- 平成16年2月12日～13日 伊香保町「ホテル天坊」にて、県の「文化振興会議」と合同で「研究集会」を開催。テーマ「今、地域の文化を見つめ直す」
 - ◇ 説明 ねんりんピックの概要について
 - ◇ 講演① 「民衆の中に生きた人形芝居と民間信仰塔（群馬）」
 - 講師：金井竹徳（ぐんま人形芝居連絡協議会会長・沼須人形あけぼの座座長）
 - 講演② 「『でんでこ座三国館』における地域文化おこし」
 - 講師：林 一彦（猿ヶ京ネットワーク事務局 副代表）
 - ◇ 文化協会事例発表〔前橋市・沼田市・松井田町〕
 - ◇ アトラクション ・舞踊、邦楽、民謡、新吟詠、郷土芸能
 - 東毛広域圏文化協会加盟6団体
- 平成16年2月29日～3月28日 「平成15年度地域文化フェスティバル」を開催
 - ◇ 前橋広域市町村圏
 - ・会場・期間 粕川村文化センター（舞台・2月29日）
 - 宮城村社会体育館（展示・3月6日～3月7日）
 - ・参加市町村 前橋市・富士見村・大胡町・宮城村・粕川村
 - ◇ 桐生市外広域市町村圏
 - ・会場・期間 薮塚本町文化ホール（舞台・3月12日～3月14日）
 - 薮塚本町中央公民館（展示・3月12日～3月14日）
 - ・参加市町村 桐生市・勢多東村・黒保根村・新里村・笠懸町・薮塚本町・大間々町
 - ◇ 多野藤岡広域市町村圏
 - ・会場・期間 みかぼみらい館（舞台、展示・3月27日～3月28日）
 - ・参加市町村 藤岡市・新町・吉井町・鬼石町・上野村・神流町
- 平成16年3月31日 「群馬県市町村文化協会等一覧」を作成

平成16

- 平成16年6月25日 「総会と邦楽アンサンブル演奏」を開催
 - 一生会（利根沼田広域圏推薦）出演
- 平成16年10月22日 「平成16年度各市町村文化協会事業計画」を作成
- 平成16年11月5日～12月16日 「市町村合併に伴う地域の伝統文化、伝統芸能

の継承・発展についての要望」

要望先：地方4団体、9法定合併協議会、5教育事務所等、全18関係機関

記者発表：平成16年11月5日 県庁刀水クラブ

- 平成17年2月9日～10日 伊香保町「ホテル天坊」にて、県の「文化振興会議」と
と合同で「研究集会」を開催。テーマ「これからの地域文化振興を考える」

- ◇ 行政説明 「指定管理者制度の導入及び各種助成金の活用等」

- ◇ 事例発表 「各種助成金の活用方法と実際」

- ①内山 匡（高崎市美術館次長）

- ②小山 宗胤（赤城村住民課補佐）

- ③池田 輝雄（わら座代表）

- ◇ 講演 「本県における地域文化の展望～地域編成後を見据えて～」

- 講師：桑原 高良（上毛新聞社編集局前橋支局長兼編集委員）

- ◇ アトラクション ・舞踊、民謡、フラダンス

- 渋川広域圏文化協会加盟3団体

- ◇ 「市町村合併対応検討特別委員会」中間報告

- ◇ 文化協会事例発表

- 「市町村合併に伴う文化協会統合の過程」〔前橋市、大胡町〕

- 平成17年3月5日～3月28日 「平成16年度地域文化フェスティバル」を開催

- ◇ 前橋広域市町村圏

- ・会場・期間 前橋市民文化会館（舞台・3月5日）

- 前橋市民文化会館（展示・3月5日～3月6日）

- ・参加市町村 前橋市・富士見村・大胡町・宮城村・粕川村

- ◇ 伊勢崎佐波広域市町村圏

- ・会場・期間 伊勢崎市文化センター（舞台・3月27日）

- 伊勢崎市文化センター（展示・3月26日～3月27日）

- ・参加市町村 伊勢崎市・赤堀町・（佐）東村・境町

- 平成17年3月31日 「群馬県市町村文化協会等一覧」を作成

平成17

- 平成17年6月25日 「総会と舞踊」を開催

- 坂東流春扇会、坂東流紫扇会、恵会、松島流起美会出演
（多野藤岡広域圏推薦）

- 平成17年10月22日 「平成17年度群馬県市町村文化協会等事業計画」を作成

- 平成18年2月9日～10日 伊香保町「ホテル天坊」にて、県の「文化振興会議」と
と合同で「研究集会及び臨時総会」を開催。テーマ「文化力で地域社会の活性化を目指す
～教育や福祉の分野へのさらなる貢献を考える～」

- ◇ 行政説明 「文化活動助成制度について」（県教育委員会文化課）

- 「地域創造課の行う文化事業について」（県地域創造課）

- 「第30回県民芸術祭協賛事業の募集について」（県教育文化事業団）

- ◇ 基調講演 「街にやさしさを取りもどすために・・・アートによる新たな可能性」

- 講師：小見 純一（「前橋芸術週間」代表）

- ◇ パネルディスカッション 「文化が街にできること・・・異分野からの期待」

- コーディネーター：小見 純一（「前橋芸術週間」代表）

- パネリスト：堀口世津子（甘楽第二中学校 教頭）

- 千木良恵子（NPO法人スピリットネットワークぐんま 理事）

- 後藤 邦夫（子持村文化協会 会長）

- ◇ アトラクション ・かぶらフィルハーモニー管弦楽団（富岡市文化協会）

- ◇ 臨時総会「会則及び理事数の変更」

- ◇ 文化協会事例発表

- 「文化力で地域社会の活性化を目指す」

- ～教育や福祉の分野へのさらなる貢献を考える～〔桐生市、大間々町〕

- 平成18年2月15日～2月26日 「平成17年度地域文化フェスティバル」を開催

- ◇ 富岡甘楽広域圏

- ・会場・期間 かぶら文化ホール（舞台・2月19日）

- 富岡市立美術博物館（展示・2月15日～2月19日）

- ・参加市町村 富岡市、妙義町、下仁田町、南牧村、甘楽町

- ◇ 利根沼田広域圏

- ・会場・期間 沼田市中央公民館（舞台・2月26日）

- グリーンベル21（展示・2月25日～2月26日）

- ・参加市町村 沼田市、片品村、川場村、昭和村、みなかみ町

- 平成18年3月31日 「群馬県市町村文化協会等一覧」を作成

平成18

- 平成18年6月28日 「総会と舞踊」を開催
麻挽き節保存会出演（吾妻広域圏推薦）
- 平成18年7月19日 「平成18年度群馬県市町村文化協会等事業計画」を作成
- 平成19年2月7日～8日 渋川市「ホテル天坊」にて、研究集会を開催。
◇ 行政説明 「文化奨励賞の概要及び各種文化活動助成制度の概要について」
（県教育委員会文化課）
「地域創造課の行う文化事業について」（県地域創造課）
- ◇ 講演 「地球上の全七大陸を旅して」
講師：若林 宏宗（駒澤大学非常勤講師）
- ◇ 文化協会事例発表〔沼田市、富岡市〕
- ◇ アトラクション （合唱）こうる・ゆうび（前橋市文化協会）
- 平成19年2月24日～3月18日 「平成18年度地域文化フェスティバル」を開催
- ◇ 東毛広域圏
・会場・期間 大泉文化むら（展示・2月24日・25日）
（芸能・2月25日）
・参加市町 太田市、館林市、大泉町、邑楽町、千代田町、明和町、板倉町
- ◇ 吾妻広域圏
・会場・期間 吾妻郡文化会館（展示・3月17日・18日）
（舞台・3月18日）
・参加町村 中之条町、長野原町、嬬恋村、草津町、六合村、高山村、東吾妻町
- 平成19年3月31日 「群馬県市町村文化協会等一覧」を作成

平成19

- 平成19年6月27日 「総会と剣舞、詩舞、舞踊」を開催
高崎市吟剣詩舞道連合会、文化振興扇生CLUB出演
（高崎市等広域圏推薦）
- 平成19年7月10日 「平成19年度群馬県市町村文化協会等事業計画」を作成
- 平成20年2月5日～6日 渋川市「ホテル天坊」にて、県の「文化振興会議」と合同で「研究集会及び臨時総会」を開催。
◇ 行政説明 「文化活動助成及びはじめての文化体験事業等について」
（県教育委員会文化課）
「地域創造課の行う文化事業について」（県地域創造課）
「第32回県民芸術祭と舞台芸術活性化事業について」（県教育文化事業団）
- ◇ 講演 「日本のこころ「きもの」について」
講師：山口 則子（山口きもの学院学院長）
- ◇ 文化協会事例発表〔伊勢崎市、藤岡市、渋川市〕
- ◇ アトラクション 桐生民謡民舞同好会（桐生市文化協会）
- 平成20年3月1日～3月16日 「平成19年度地域文化フェスティバル」を開催
- ◇ 前橋広域圏
・会場・期間 大胡体育館（展示：3月1日・2日）
前橋市民文化会館大胡分館（舞台：3月1日）
・参加市町 前橋市、富士見村
- ◇ 渋川地区広域圏
・会場・期間 渋川市民会館（展示：3月15日・16日）
（舞台：3月16日）
・参加町村 渋川市、榛東村、吉岡町
- 平成20年3月31日 「群馬県市町村文化協会等一覧」を作成

平成20

- 平成20年6月25日 「総会と日本舞踊」を開催
・祐妃会（小唄：春日三番叟／長唄：花くらべ）
・美也珠会（日舞：雛鶴）
（伊勢崎佐波地域圏推薦）
- 平成21年2月4日～5日 渋川市「ホテル天坊」にて、「研究集会」を開催。
◇ 行政報告 「群馬県文化振興課事業のあらまし」
（県生活文化部 文化振興課）
- ◇ 講演 「満徳寺、世界に二つの縁切寺」
講師：高木 侃（専修大学教授・縁切寺満徳寺資料館館長）

平成21

- ◇ アトラクション 「箏曲・民謡・詩吟の調べ」
 - ・大泉町文化協会（大泉邦楽会／郷土芸能研究会／萃心流日本吟詠会
葛藤会／美翔会／寿泉会）
 - ・館林文化協会（竹峰会）
 - ・板倉町文化協会（大出昇星会）
- ◇ 文化協会事例発表
 - ①高山村『無形民俗文化財 尻高人形芝居の紹介』
－座員から見た伝統文化の伝承－（高山村文化協会）
 - ②高崎・安中地域文化フェスティバル
 - ・舞台部門について（高崎市文化協会）
 - ・展示部門について（安中市文化協会）
- 「平成20年度地域文化フェスティバル」を開催。（第32回県民芸術祭参加）
 - ◇ 高崎・安中地域文化フェスティバル（高崎市等地域圏）
 - ・会場・期間 安中市文化センター（展示部門）
平成21年1月16日～18日
高崎市文化会館（舞台部門）
平成21年1月18日
 - ◇ 桐生・みどり地域文化フェスティバル（桐生市外地域圏）
 - ・会場・期間 みどり市笠懸公民館（展示部門）
平成21年2月13日～18日
笠懸野文化ホール（舞台部門）
平成21年1月15日
- 平成21年3月31日 「群馬県市町村文化協会等一覧」を作成

-
- 平成21年6月24日 「総会」を開催
アトラクション「江原実とコーロ・フェリチタ」
（前橋地域圏推薦）
 - 平成21年7月23日 「平成21年度群馬県市町村文化協会等事業計画」を作成
 - 平成21年2月4日～5日 渋川市「ホテル天坊」にて、「研究集会」を開催
（4日）◇行政報告 (1)平成22年度「群馬のふるさと伝統文化」支援事業について
(2)文化庁・民間財団等による文化活動支援事業について
（県生活文化部 文化振興課）
(3)県教育文化事業団の事業について（県教育文化事業団）
 - ◇講演 「今こそ求められる人間良寛さまの生きざま」
－その真心といのちの輝き－
講師：市川忠夫（上州良寛会会長 群馬社会福祉大学教授）
 - ◇アトラクション 「民謡と舞踊」
踊り：坂東富三輔・坂東富三裕 唄：大塚文明・狩野泰一・斉藤洋子
中村シズコ 合唱：文雅会（沼田市文化協会）
 - （5日）◇文化協会事例発表
 - ①片品村文化協会「片品村文化協会42年の歩み」
発表者：会長 千明 政夫
 - ②邑楽町文化協会「私と文化協会との関わり、そして今後に向かって」
発表者：副会長 渡辺 幾雄
 - 「平成21年度地域文化フェスティバル」を開催（第33回県民芸術祭参加）
 - ◇富岡甘楽地域圏フェスティバル
 - ・会場 展示部門／富岡市美術博物館
舞台部門／富岡市かぶら文化ホール
 - ・期間 展示部門／平成22年1月20日～24日
舞台部門／平成22年1月24日
 - ◇多野藤岡地域圏文化祭
 - ・会場 藤岡市みかぼみらい館
 - ・期間 展示部門／平成22年2月6日～7日
舞台部門／平成22年2月7日
 - 平成22年3月31日 「群馬県市町村文化協会等一覧」を作成

平成22

-
- 平成22年6月23日 「総会」を開催
アトラクション「東毛連合 舞踊の会 による日本舞踊」（桐生地域圏推薦）
 - 平成22年7月31日 「平成22年度群馬県市町村文化協会等事業計画」を作成
 - 平成23年2月3日～4日 渋川市「ホテル天坊」にて、「研究集会」を開催

- 〈3日〉◇行政報告 (1)群馬県文化振興条例(仮称)の制定等について
(2)平成22年度「群馬のふるさと伝統文化」支援事業について
(県生活文化部 文化振興課)
(3)群馬県文化協会連合会創立30周年記念事業について
(県教育文化事業団)

◇講演 「天竺見聞録 ―インド紀行―」

講師：大和 建昭（桐生市文化協会会長）

◇アトラクション 「DVD上映と舞踊」

①DVD：「天明の浅間山大噴火―歴史の教訓から今を学ぶ―」
NPO法人水とみどりを守る会（嬭恋村文化協会）

②舞 踊：竹原舞踊研究会（中之条町文化協会）

〈4日〉◇文化協会事例発表

①前橋市文化協会「前橋市文化協会ふれあい体験事業について」

発表者：前橋市文化協会会長 樽井 哲

②桐生市文化協会「野間清治と野間清治顕彰会活動報告」

発表者：桐生市文化協会理事 大西 康之（野間清治顕彰会会長）

○「平成22年度地域文化フェスティバル」を開催（第34回県民芸術祭参加）

◇前橋地域圏文化フェスティバル

- ・会場 展示部門／前橋市大胡体育館
舞台部門／前橋市民文化会館大胡分館ホール
- ・期間 展示部門／平成23年2月26日～27日
舞台部門／平成23年2月27日

◇利根沼田地域圏文化フェスティバル

- ・会場 グリーンベル21
- ・期間 平成22年2月6日～7日
*展示・舞台部門共に二日間

○平成23年3月31日 「群馬県市町村文化協会等一覧」を作成

平成23

○平成23年6月29日 「総会」を開催

アトラクション「渋川市文化協会舞踊部会」（渋川地域圏推薦）

○平成24年2月2日～3日 渋川市「ホテル天坊」にて、「研究集会」を開催

〈2日〉◇創立30周年記念式典

◇記念講演：「ある化学者の歩み～元素普存則との出会い～」

講師：群馬大学元学長 赤岩 英夫

◇アトラクション

①邦 楽 NPO法人 三曲合奏研究グループ

②大正琴 琴城流大正琴群馬愛好会高崎支部

〈3日〉◇行政報告：「群馬県文化基本条例(仮称)について」

群馬県生活文化部文化振興課 山口 悟

◇事例発表①「復興への仕事唄」

発表者：板倉町文化協会 会長 小暮 久雄

事例発表②「文化振興をめざして」

発表者：甘楽町文化協会 会長 中野 喜久男

○「平成23年度地域文化フェスティバル」を開催（第35回県民芸術祭参加）

◇あがつま地域圏文化フェスティバル

- ・会場 舞台・展示部門／吾妻郡文化会館
- ・期間 舞台部門／平成24年2月26日（日）
展示部門／平成24年2月25日（土）～26日（日）

◇伊勢崎佐波地域圏文化フェスティバル

- ・会場 舞台・展示部門／伊勢崎市文化会館
- ・期間 平成24年2月25日（土）～26日（日）
*舞台・展示部門共に二日間

平成24

- 平成24年6月26日 「総会」を開催
アトラクション「懐かしの音楽会」(富岡甘楽地域圏)
- 平成25年2月7日～8日 渋川市「ホテル天坊」にて、「研究集会」を開催
(7日) ◇行政報告:「群馬県文化振興指針(仮称)(素案)の概要について」
群馬県生活文化部文化振興課長 高橋 栄樹
◇講演会:「上毛三山の謎に望む」
講師:群馬県立女子大学群馬学センター教授 熊倉 浩靖
◇アトラクション
吟剣詩舞 伊勢崎市文化協会吟剣詩舞門
- (8日) ◇事例発表①「～文化協会で見客からプレーヤーへ～」
発表者:吉岡町文化協会 会長 深谷 信郎
事例発表②「～長野原町の文化振興を目指して～」
- 「平成24年度地域文化フェスティバル」を開催(第36回県民芸術祭参加)
◇第3回東毛地域圏文化祭
・会場 舞台・展示部門/館林市文化会館、館林市三の丸芸術ホール
・期間 舞台・展示部門/平成25年3月2日(土)～3日(日)
◇渋川市広域圏地域文化フェスティバル
・会場 舞台・展示部門/渋川市民会館
・期間 舞台・展示部門/平成25年3月23日(土)～24日(日)

平成25

- 平成25年6月25日 「総会」を開催
アトラクション「前橋土笛の会」(前橋地域圏)
- 平成26年2月13日～14日 渋川市「ホテル天坊」にて、「研究集会」を開催
(13日) ◇行政報告:「東国文化の推進について」、「文化づくり支援事業」
群馬県生活文化部文化振興課長 高橋 栄樹
◇講演会:「暮らしの花」
講師:塚越 応鐘(いけばな松風三世家元)
◇アトラクション 民謡(草津温泉正調民謡保存会)
- (14日) ◇事例発表①「明和町の文化振興を目指して」
発表者:明和町文化協会 会長 竹内 弘明
事例発表②「川場村の紹介」
発表者:川場村文化協会 会長 蓬澤 博
- 「平成25年度地域文化フェスティバル」を開催(第37回県民芸術祭参加)
◇高崎広域圏地域文化フェスティバル
・会場 舞台部門/高崎市文化会館、展示部門/安中市文化センター
・期間 舞台部門/平成26年2月2日(日)
展示部門/平成26年2月1日(土)～3日(月)
◇桐生市・みどり市地域文化フェスティバル
・会場 舞台・展示部門/桐生市立中央公民館
・期間 舞台部門/平成26年3月9日(日)
展示部門/平成26年3月7日(金)～9日(日)

平成26

- 平成26年6月24日 「総会」を開催
アトラクション「高崎民話を語る会」、「高崎市文化協会榛名支部上州尾根

下連八木節保存会」(高崎地域圏)

○平成27年1月22日～23日 渋川市「ホテル天坊」にて、「研究集会」を開催
(22日) ◇行政報告:「上野三碑の世界記憶遺産登録に向けて」

群馬県生活文化スポーツ部文化振興課長 飯塚 欣彦

◇講演会:「世界遺産 富岡製糸場と絹産業遺産群」

講師:富岡製糸場世界遺産伝道師協会 会長 近藤 功

◇アトラクション 謡、仕舞(甘楽町喜多流羽衣会)

(23日) ◇事例発表①「千代田町の文化振興を目指して」

発表者:千代田町文化協会 会長 栗原 稔

事例発表②「昭和村文化協会の活動について」

発表者:昭和村文化協会 会長 林 信保

○「平成26年度地域文化フェスティバル」を開催(第38回県民芸術祭参加)

◇前橋地域文化フェスティバル

・会場 舞台・展示部門/前橋市民文化会館

・期間 舞台部門/平成27年2月22日(日)

展示部門/平成27年2月21日(土)・22日(日)

◇富岡甘楽広域圏地域文化フェスティバル

・会場 舞台・展示部門/甘楽町文化会館

・期間 舞台部門/平成27年3月15日(日)

展示部門/平成27年3月12日(木)～15日(日)

平成27

○平成27年6月23日 「総会」を開催

アトラクション「エンジェルベル」(桐生地域圏)

○平成28年1月28日～29日 渋川市「ホテル天坊」にて、「研究集会」を開催
(28日) ◇行政報告:

群馬県生活文化スポーツ部文化振興課 補佐(東国文化係長) 佐藤 貴昭

◇講演会:「光り輝く群馬の古墳時代

ー甲を着た古墳人が見つかった金井東裏遺跡を通してー」

講師:群馬県埋蔵文化財調査事業団 理事 右島 和夫

◇アトラクション 群馬大正琴友の会(多野藤岡地域圏)

(29日) ◇事例発表①「大泉町文化協会の活動について」

発表者:大泉町文化協会 会長 岡部 和彦

事例発表②「下仁田町文化協会の活動について」

発表者:下仁田町文化協会 会長 矢嶋榮一、副会長 阿部勝美、岩井
けさ江

○「平成27年度地域文化フェスティバル」を開催(第39回県民芸術祭参加)

◇利根沼田地域文化フェスティバル

・会場 舞台・展示部門/沼田市中央公民館、利根沼田文化会館

・期間 舞台部門/平成28年2月27日(土)・28日(日)

展示部門/平成28年2月27日(土)・28日(日)

◇多野藤岡地域圏文化フェスティバル

・会場 舞台・展示部門/藤岡市みかぼみらい館

・期間 舞台部門/平成28年3月20日(日)

展示部門/平成28年3月19日(土)・20日(日)

平成28

○平成28年6月21日 「総会」を開催

アトラクション「玉村音頭」「たまむら囃子」「上州小唄」「上州よいとこ」
(伊勢崎佐波地域圏)

○平成29年1月26日～27日 渋川市「ホテル天坊」にて、「研究集会」を開催
(26日) ◇行政報告:

群馬県生活文化スポーツ部文化振興課 課長 加藤 隆志

◇講演会: “愛と優しさで人は育つ”

講師: 永山 友美子 (オペレッタ作家・指導者・アイリッシュハーブ奏者)

◇アトラクション 渋川梅笛祇園囃子保存会、岳精流 渋川岳精会、赤城・
梅和香会、プアレファ伊香保 (渋川地域圏)

(27日) ◇事例発表①「神流町文化協会の活動について」

発表者: 神流町文化協会 前会長 高橋 隆

事例発表②「中之条町文化協会の活動について」

発表者: 中之条町文化協会 会長 角田 浩一、副会長 村田 俊、副会長
関 貴之、会計 吉澤 浩一

○「平成28年度地域文化フェスティバル」を開催 (第40回県民芸術祭参加)

◇伊勢崎佐波地域圏地域文化フェスティバル

・会場 舞台・展示部門/玉村町文化センター

・期間 舞台部門/平成28年11月23日 (水・祝)

展示部門/平成28年10月28日 (金)～30日 (日)

◇吾妻地域文化フェスティバル

・会場 舞台・展示部門/バイテック文化ホール (中之条町文化会館)

・期間 舞台部門/平成29年2月26日 (日)

展示部門/平成29年2月25日 (土)・26日 (日)

平成29

○平成29年6月29日 「総会」を開催

アトラクション「津軽じょんがら」「風 (オリジナル曲)」「あいや節」
「じょんがら節」「荷方節」 (日本民謡梅若流 梅秀会:
東毛地域圏)

○平成30年1月25日～26日 渋川市「ホテル天坊」にて、「研究集会」を開催
(25日) ◇行政報告:

群馬県生活文化スポーツ部文化振興課 課長 田子 昌之

◇講演会: 歴史から学ぶこころの講談 「名医名優、男の花道」

講師: 桃川 鶴女 (女流講談師)

◇アトラクション 「坂東流楽扇会」「クレッシェンド」「沼田祇園囃子保存
会連合会」 (利根沼田地域圏)

(26日) ◇事例発表①「玉村町文化協会の活動について」

発表者: 玉村町文化協会 会長 五十嵐 三枝子、副会長 五十嵐 潮芽今、
書記 宇津木 ます子、理事 佐藤 範博

事例発表②「東吾妻町文化協会の活動について」

発表者: 東吾妻町文化協会 会長 永井 裕之、副会長 大塚 良修、
副会長 降旗 まゆみ、副会長 宮崎 久子

○「平成29年度地域文化フェスティバル」を開催（第41回県民芸術祭参加）

◇東毛地域圏地域文化フェスティバル

・会場 舞台・展示部門／太田市民会館

・期間 舞台部門／平成30年2月17日（土）・18日（日）

展示部門／平成30年2月18日（日）

◇渋川北群馬地域文化フェスティバル

・会場 舞台・展示部門／渋川市民会館

・期間 舞台部門／平成30年3月3日（土）・4日（日）

展示部門／平成30年3月4日（日）

平成30

○平成30年6月28日 「総会」を開催

アトラクション「六段の調」、「八木節スケルツォ」「花は咲く」

（前橋市文化協会邦楽部会有志）

○平成31年1月24日・25日 渋川市「ホテル天坊」にて「研究集会」を開催

（24日）◇行政報告：

群馬県生活文化スポーツ部文化振興課 課長 山崎 浩通

◇講演会：音文化で観る自然と社会の繋がり

講師：T M Hoffman 氏（NPO日印音楽交流会代表／演奏家・教育家）

◇アトラクション 「琴城流大正琴 高山愛好会」、「麻挽き節保存会」（吾妻地域圏）

（25日）◇事例発表①「みどり市文化協会の活動について」

発表者：みどり市文化協会 会長 前原 博彰、副会長 手塚 忠男、

書記 小屋 雅義、理事 清水 智依子

事例発表②「上野村文化協会の活動について」

発表者：上野村文化協会 事務局 今井 博之

○「平成30年度地域文化フェスティバル」を開催（第42回県民芸術祭参加）

◇高崎・安中地域文化フェスティバル

・会場 舞台部門／高崎市文化会館

展示部門／安中市文化センター

・期間 舞台部門／平成31年2月3日（日）

展示部門／平成31年2月2日（土）～4日（月）

◇桐生市・みどり市地域文化フェスティバル

・会場 舞台部門／笠懸野文化ホール

展示部門／笠懸公民館

・期間 舞台部門／平成31年3月10日（日）

展示部門／平成31年3月8日（金）～10日（日）

令和元

○令和元年度6月27日（木）「総会」を開催

アトラクション虚空鈴慕（二部合調）「群馬三曲協会：高崎地域圏」

○令和2年1月23日（木）・24日（金） 渋川市「ホテル天坊」にて、「研究集会」を開催

（23日）◇行政報告：

群馬県生活文化スポーツ部文化振興課 課長 森田 徹

◇講演会：私が出会った表現者たち

講師：萩原 朔美 氏（前橋文学館館長）

◇アトラクション 「シルク・クラブ妙義」、「富岡ハーモニー(ハモニカ)」
（富岡甘楽地域圏）

（24日）◇事例発表①「榛東村文化協会の活動について」

発表者：榛東村文化協会 会長 諸田 康彦、副会長 小暮 八千代

副会長 岩崎 誠、書記 清水 義美

◇事例発表②「草津町文化団体協議会の活動団体の紹介について」

発表者：草津町文化団体協議会 会長 森谷 武竝

副会長 中澤 敏子、副会長 北原 東洋男、副会長 中澤 篤夫

○「令和元年度地域文化フェスティバル」を開催（第43回県民芸術祭参加）

◇前橋地域文化フェスティバル

・会場 舞台・展示部門／昌賢学園まえばしホール

・期間 舞台部門／令和2年2月2日（日）

展示部門／令和2年2月1日（土）・2日（日）

◇富岡甘楽地域文化フェスティバル（新型コロナウイルス感染症対策として中止）

・会場 舞台部門／富岡市かぶら文化ホール

展示部門／富岡市立美術館

・期間 舞台部門／令和2年3月8日（日）

展示部門／令和2年3月6日（金）～8日（日）

令和2

○令和2年度6月25日「総会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催

○令和3年1月21日 ベイシア文化ホール（群馬県民会館）小ホールにて、「研究集会」を開催

◇行政報告：群馬県地域創生部文化振興課長 高橋 正也

◇アトラクション：東毛連合舞踊の会（桐生地域圏）

◇事例発表①「館林市文化協会の活動について」

発表者：館林市文化協会 会長 小林 茂代 ほか

◇事例発表②「嬬恋村文化協会」～活動の紹介と今後の課題について～

発表者：嬬恋村文化協会 会長 下谷 友伸 ほか

○「令和2年度地域文化フェスティバル」を開催（第44回県民芸術祭参加）

◇多野藤岡地域文化フェスティバル

・会場 藤岡市みかぼみらい館

・期間 令和3年1月30日（土）・31日（日）

※舞台部門：3月17日（水）（新型コロナウイルス感染症対策として中止）

◇利根沼田地域文化フェスティバル（新型コロナウイルス感染症対策として中止）

・会場 舞台部門／沼田市中心公民館、利根沼田文化会館展示室

展示部門／利根沼田文化会館大ホール

・期間 舞台部門／令和3年2月28日（日）

展示部門／令和3年2月27日（土）・28日（日）

令和3

○令和3年度6月17日「総会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催

○令和4年1月21日「研究集会兼設立40周年記念事業」は、新型コロナウイルス感染症対策として中止

◇式 辞 群馬県文化協会連合会会長

◇来賓祝辞 群馬県知事
群馬県教育文化事業団理事長

◇表彰 彰 ・表彰規定第3条1号表彰
・表彰規定第3条2号表彰

◇記念公演 佃康史と邦楽仲間（尺八・篠笛奏者）
出演：佃康史（尺八・篠笛）、佃美代子（津軽三味線）、
小林太郎（和太鼓）杉浦充（十七・二十絃箏）

○「令和3度地域文化フェスティバル」を開催（第45回県民芸術祭参加）

◇伊勢崎佐波地域文化フェスティバル

・会場 伊勢崎市文化会館
・期間 舞台、展示部門／令和4年3月19日（土）～21日（月）

◇吾妻地域文化フェスティバル（新型コロナウイルス感染症対策として中止）

・会場 バイテック文化ホール（中之条町文化会館）
・期間 舞台、展示部門／令和4年2月26日（土）・27日（日）

群馬県文化協会連合会会則

- (名 称)
第1条 本会は、群馬県文化協会連合会と称する。
- (目 的)
第2条 本会は、各地域が長い間培ってきた文化を再発見し、その文化を継承するとともに、自然、歴史、風土等の特色を生かした個性豊かな新しい文化を創造することにより、群馬県の文化の発展に寄与することを目的とする。
- (事 業)
第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。
(1) 地域文化フェスティバルの開催
(2) 文化団体及びその活動に関する調査及び研究
(3) 文化に関する事業の開催及び参加
(4) 会員相互の連絡調整
(5) その他本会の目的を達成するために必要な事業
- (会 員)
第4条 本会の会員は、本会の目的に賛同する各市町村の文化協会等とする。
- (会 費)
第5条 会員は、総会において別に定める会費を納めなければならない。
- (役 員)
第6条 本会に次の役員を置く。
(1) 会 長 1人
(2) 副会長 3人
(3) 書 記 3人
(4) 会 計 3人
(5) 理 事 (会長、副会長、書記及び会計を含む。) 30人
(6) 監 事 3人
- (選 任 等)
第7条 理事は、別表地域圏及び理事数の欄に掲げる地域圏ごとに選任する。
2 会長、副会長、書記及び会計は、代表理事(理事のうち別表地域圏の欄に掲げる地域圏ごとに代表として選任された1人の理事をいう。)の互選により選任し、総会の承認を得なければならない。
3 監事は、総会において会員(理事を除く。)の中から選任する。
- (職 務)
第8条 会長は、本会を代表し、その会務を総理する。
2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故ある時にはその職務を代行する。
3 書記は、本会の事務を処理する。
4 会計は、本会の会計を処理する。
5 理事は、理事会を構成し、会務を審議する。
6 監事は、本会の会計を監査する。
- (任 期)
第9条 役員の任期は2年とする。ただし、補欠により選任された役員の任期は、前任者の残任期間とする。
2 役員は、再選することができる。
- (総 会)
第10条 総会は、会員をもって構成する。
2 総会は、本会運営に関する重要な事項を議決する。
3 総会は、毎年1回以上開催する。
4 総会は、会長が招集する。

- 5 総会の議長は、会長がこれに当たる。
- 6 総会は、会員の3分の2以上の出席がなければ開会することができない。
- 7 総会の議事は、出席した会員の過半数をもって決し、可否同数の時は、議長の決するところによる。

(理 事 会)

- 第11条 理事会は、理事をもって構成する。
- 2 理事会は、次の事項を決議する。
 - (1) 総会に付すべき事項
 - (2) 総会の議決した事項の執行に関する事項
 - (3) その他総会の議決を要しない会務の執行に関する事項
 - 3 理事会は、会長が必要と認めるとき開催する。
 - 4 理事会は、会長が招集する。
 - 5 理事会の議長は、会長がこれに当たる。
 - 6 理事会は、理事の3分の2以上の出席がなければ開会することができない。
 - 7 理事会の議事は、出席した理事の過半数をもって決し、可否同数の時は、議長の決するところによる。

(役 員 会)

- 第12条 役員会は、会長、副会長、書記、会計をもって構成する。
- 2 役員会は、次の事項を決議する。
 - (1) 理事会に付すべき事項
 - (2) 理事会の議決した事項の執行に関する事項
 - (3) その他総会及び理事会の議決を要しない会務の執行に関する事項
 - 3 役員会は、会長が必要と認めるとき開催する。
 - 4 役員会は、会長が招集する。
 - 5 役員会の議長は、会長がこれに当たる。

(特別委員会)

- 第13条 本会に、会長が必要と認めたとき、特別委員会を置くことができる。
- 2 特別委員会は、会長が指名する委員によって構成する。

(顧問及び参与)

- 第14条 本会に、顧問及び参与を置くことができる。
- 2 顧問及び参与は、理事会において推挙し、会長が委嘱する。

(会 計)

- 第15条 本会の会計は、会費、補助金、寄付金その他の収入をもって充てる。

(会 計 年 度)

- 第16条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(会則の変更)

- 第17条 本会の会則は、総会の議決によらなければ変更できない。

(事 務 局)

- 第18条 本会の事務局は、群馬県教育文化事業団内に置く。

附 則

- 1 この会則は、平成13年6月15日から施行する。
- 2 この会則施行の際、現に群馬県文化協会連絡協議会役員の職にある者は、第6条、第7条、第8条、第9条及び別表の規定にかかわらず、平成14年度総会まで、その職にあるものとみなす。
- 3 この会則は、平成18年2月10日から施行する。
- 4 この会則施行の際、現に群馬県文化協会連合会理事の職にある者は、第6条、第7条及び別表の規定にかかわらず、平成18年度総会まで、その職にあるものとみなす。
- 5 この会則は、平成19年6月27日から施行する。
- 6 この会則は、平成21年6月24日から施行する。

別 表

圏 域	理事数	市 町 村
前橋地域圏	4	前橋市
高崎地域圏	5	高崎市、安中市
桐生地域圏	3	桐生市、みどり市
伊勢崎佐波地域圏	3	伊勢崎市、玉村町
東毛地域圏	5	太田市、館林市 板倉町、明和町、千代田町、大泉町、邑楽町
利根沼田地域圏	2	沼田市 片品村、川場村、昭和村、みなかみ町
渋川地域圏	2	渋川市 榛東村、吉岡町
多野藤岡地域圏	2	藤岡市 上野村、神流町
富岡甘楽地域圏	2	富岡市 下仁田町、甘楽町
吾妻地域圏	2	中之条町、長野原町、嬭恋村、草津町、高山村 東吾妻町

令和 4 年度 市町村文化協会等事務局 所在地一覧

No.	文化協会名	会長名	〒番号	事務局住所	事務局	電話番号
1	前橋市文化協会	清水和夫	371-0805	前橋市南町 3-62-1	昌賢学園まえばしホール (前橋市民文化会館内)	027-289-6521
2	高崎市文化協会	塚越応鐘	370-8501	高崎市高松町 35-1	市総務部文化課	027-321-1203
3	桐生市文化協会	駒場 功	376-8501	桐生市織姫町 1-1	市民生活部スポーツ・文化振興課	0277-46-1111
4	伊勢崎市文化協会	新井哲郎	372-8501	伊勢崎市今泉町 2-410	市産業経済部文化観光課	0270-27-2758
5	太田市文化協会連合会	戸塚敏夫	373-0025	太田市熊野町 23-19	市教育部生涯学習課 (太田市社会教育総合センター内)	0276-22-3442
6	沼田市文化協会	金井竹徳	378-8501	沼田市下之町 888	市教育委員会生涯学習課	0278-23-2111
7	館林市文化協会	小林茂代	374-0018	館林市城町 1-2	市教育委員会文化振興課 (館林市三の丸芸術ホール内)	0276-75-3030
8	渋川市文化協会	入澤靖夫	377-8501	渋川市石原 80	市教育部生涯学習課	0279-22-2500
9	藤岡市文化協会	平林 茂	375-0024	藤岡市藤岡 1485	市教育委員会生涯学習課	0274-22-6888
10	富岡市文化協会	杉山郁子	370-2345	富岡市上黒岩 1674-1	市市民生活部文化課 (かぶら文化ホール内)	0274-60-1230
11	安中市文化協会	小池利明	379-0116	安中市安中 3-9-63	市教育部生涯学習課 (安中市文化センター内)	027-381-0586
12	みどり市文化協会連合会	手塚忠男	376-0101	みどり市大間々町大間々 235-6	市教育部社会教育課	0277-76-9846
13	榛東村文化協会	小暮八千代	370-3502	北群馬郡榛東村山子田 797	榛東村中央公民館	0279-54-2573
14	吉岡町文化協会	小材幸雄	370-3692	北群馬郡吉岡町大字下野田 560	町教育委員会	0279-54-1054
15	上野村文化協会	鈴木俊史	370-1614	多野郡上野村川和 11	村教育委員会	0274-59-2657
16	神流町文化協会	黒田直志	370-1602	多野郡神流町大字神ヶ原 427-1	町教育委員会	0274-58-2111
17	下仁田町文化協会	島崎紘一	370-2601	甘楽郡下仁田町大字下仁田 111-2	町教育課(下仁田町公民館内)	0274-82-3535
18	甘楽町文化協会	中野薫明	370-2202	甘楽郡甘楽町大字小幡 183	甘楽町公民館	0274-64-8325
19	中之条町文化協会	関 貴之	377-0423	吾妻郡中之条町大字伊勢町 1005-1	町教育委員会生涯学習課	0279-76-3111
20	長野原町文化協会	篠原成昭	377-1392	吾妻郡長野原町大字長野原 1340-1	町教育委員会教育課	0279-82-4517
21	嬭恋村文化協会	黒岩優幸	377-1526	吾妻郡嬭恋村三原 691	村教育委員会	0279-80-2330
22	草津町文化協会	中澤篤夫	377-1792	吾妻郡草津町 28	町教育委員会	0279-88-0005
23	高山村文化協会	平形高夫	377-0702	吾妻郡高山村大字中山 3410	村教育委員会教育課	0279-63-3046
24	東吾妻町文化協会	大塚良修	377-0801	吾妻郡東吾妻町大字原町 1117-1	町教育委員会(中央公民館内)	0279-68-2412
25	片品村文化協会	戸丸俊一	378-0415	利根郡片品村大字鎌田 3982	村教育委員会	0278-58-2144
26	川場村文化協会	内田眞三	378-0101	利根郡川場村谷地 2409-1	村教育委員会	0278-52-3458
27	昭和村文化協会	新木一雄	379-1203	利根郡昭和村糸井 405-1	村教育委員会	0278-24-5120
28	みなかみ町文化協会	本多博子	379-1305	利根郡みなかみ町後閑 321-1	町教育委員会生涯学習課	0278-25-5025
29	玉村町文化協会	横堀徳壽	370-1105	佐波郡玉村町福島 325	玉村町公民館	0270-65-2354
30	板倉町文化協会	荒井英世	374-0132	邑楽郡板倉町大字板倉 2698	町教育委員会(中央公民館内)	0276-82-2435
31	明和町文化協会	藺田正幸	370-0701	邑楽郡明和町南大島 1073-1	町教育委員会生涯学習課	0276-84-5555
32	千代田町文化協会	金子孝男	370-0503	邑楽郡千代田町大字赤石 1701-1	町教育委員会 (コスメ・ニスト千代田町民プラザ内)	0276-86-6311
33	大泉町文化協会	清水正弘	370-0523	邑楽郡大泉町大字吉田 2465	大泉町公民館	0276-62-2330
34	邑楽町文化協会	渡辺幾雄	370-0603	邑楽郡邑楽町大字中野 2569-1	邑楽町中央公民館	0276-88-1177

群馬県文化協会連合会

〒371-0801 前橋市文京町二丁目20番22号

公益財団法人群馬県教育文化事業団事務局内

電 話 027-224-3960

FAX 027-221-4082